

霞ヶ浦北浦の水産

平成29年10月

茨城県

目 次

トピックス

1. チェコ風「コイのクリスマス料理」による養殖鯉の利用促進PR
について
2. 霞ヶ浦北浦水産事務所公式ツイッターを開始しました！
3. 水産多面的機能発揮対策事業について
(県事業名：漁場環境・生態系保全活動支援事業)
4. ワカサギ・テナガエビの成分分析結果について

1. 霞ヶ浦北浦の概況	1
2. 漁業及び養殖生産	3
3. 水産資源の増殖及び環境保全対策	7
4. 資源管理型漁業の推進	9
5. 漁業制度	12
6. 水産物流通加工	15
7. 漁船と漁港・船溜り	23
8. 水産業団体及び組合員	24
9. 霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会等の概要	27
10. 霞ヶ浦北浦に関わる県の機関及び各種団体	28
11. 資料（霞ヶ浦北浦海区の漁場図，漁業生産量の推移）	32

チェコ風「コイのクリスマス料理」による養殖鯉の利用促進 PR について

1. 食育イベントの実施

平成 28 年 12 月 1 日、霞ヶ浦北浦水産振興協議会は、県庁生協食堂でチェコのコイ料理に関する食育イベント「コイのクリスマス料理試食求評会」を開催しました。



「試食求評会の様子」

(1) 開催の目的

日本でのコイ料理は、主にアライ（刺身）、うま煮、鯉こく（味噌汁）などに限られており、コイの消費については低迷が懸念され、拡大が望まれているところです。

一方、外国でも日本と同様にコイを食べる文化がある国があり、その 1 つであるチェコでは、クリスマスに必ずコイ料理を食べる習慣があります。この試食会は、海外におけるコイの食文化を取り入れ、日本でのコイの認知度向上、消費や販路の拡大を目指すことを目的に開催されました。また、常磐大学、中川学園の栄養士や調理師を目指す学生およびその指導者等に対して、優れた栄養成分をもつ食材であるコイを知ってもらうとともに、独特な流通ルートについても理解してもらうことで、将来の利用促進につなげていくことを狙いとしました。

(2) 参加者の感想・意見

参加した学生に対してアンケート調査を実施したところ、その 7 割が「コイを食べるのは初めて」と回答しましたが、「コイは健康料理として役立つのではないか」、「コイを使って親しまれる料理を作りたい」などの感想が聞かれ、「将来、コイを使ってみたい」と答えた学生は、83%にも達しました。



「コイのフライ」

○提供メニュー

- ・コイのフライ 2 種（皮付き／皮なし）
- ・コイのスープ 2 種
- ・コイのチェコ風煮込み
- ・ポテトサラダ
- ・クネドリーキ（チェコ風茹でパン）

2. 飲食店での提供

平成 28 年 12 月 21、22 日の 2 日間、霞ヶ浦北浦コイフェアとして「チェコ風コイのクリスマスセット」が県庁生協食堂で提供されました。提供当日は食堂に長蛇の列ができ、たくさんのお客さんにコイの料理を楽しんでもらうことができました。お客さんからは、「コイを初めて食べたが、こんなにおいしい魚とは知らなかった」、「身が柔らかくてさっぱりしていて、食べやすかった」などの感想が聞かれ、大変好評を博していました。



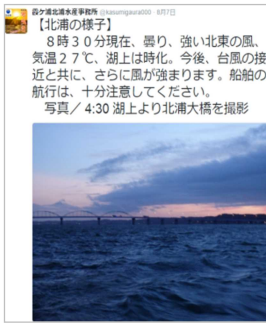
「コイのクリスマスセット」

また、県庁食堂はマスコミによる取材を受け、コイのクリスマスセットが提供される様子が「霞ヶ浦のコイを食べて素敵な恋を…」と題して新聞で報じられました。

霞ヶ浦北浦水産事務所公式ツイッターを開始しました！

水産事務所では、霞ヶ浦北浦の水産業に関する情報発信力の強化を図ることを目的として、ツイッターの特性である「即時性」や「普及性」を活用し、平成28年7月11日より、「霞ヶ浦北浦水産事務所ツイッター」を開始しました。

霞ヶ浦北浦地区における漁業や遊漁並びに水産加工業のほか、各種イベントの情報などを迅速かつ広範に広報周知することで、水産業に関する様々な情報（漁業、水産加工業、遊漁、イベント情報）を発信していますので、ぜひ、ご覧ください。



湖面の状況



水揚げ状況（サイズ・量）



漁業情報



釣りのルールとマナー



加工品の紹介



レシピの紹介



食べられる店・買える店の紹介



イベント情報

霞ヶ浦北浦水産事務所公式ツイッター
 ユーザー名：霞ヶ浦北浦水産事務所
 アカウント名：kasumigaura000



QRコード

水産多面的機能発揮対策事業について (県事業名:環境・生態系保全活動支援事業)

この事業は、環境・生態系の維持・回復や安心して活動できる海域の確保など、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動を支援するもので、平成25年度から始まり、現在、第2期対策期間中(平成28年度～32年度)です。事業費は、国から7割、地方(県及び地元市町村等)から3割の負担で、県分の事業費には森林湖沼環境税が充当されています。活動組織の活動に、地域協議会を通して交付金を交付します。活動組織が行う活動内容については地元市町村と協定を結んでいます。

霞ヶ浦北浦では7つの活動組織(霞ヶ浦地区2組織:かすみがうら市地区、八木蒔地区)、北浦地区5組織:大和地区、北浦地区、大洋地区、大野地区、鹿島地区)が以下の活動を実施しています。

1. ヨシ帯の保全

ヨシ帯の保全として、1月中旬～3月に、各活動組織では、下記の①～③の活動をしています

①ヨシの刈り取り

ヨシの刈り取りをすることにより、発芽促進や水質浄化機能(刈り取り後のヨシを湖外に持ち出すことで水質浄化)及び産卵等のために魚類がヨシ群落に入りやすくする等の目的で実施。



刈取り作業



積み込み作業

②保護柵の設置※大和地区で実施。

波浪を弱めることにより、既存のヨシ帯を保全する目的で実施。



設置作業

③浮遊・堆積物の除去(清掃)

ヨシの生育や生息環境の改善とともに景観を守ることを目的に実施。



ゴミ回収作業

2. 種苗放流（かすみがうら市地区、大和地区で実施）

平成 26 年度から、生態系の保全のため、ウナギの種苗放流をかすみがうら地区活動組織及び大和地区活動組織が実施しています。例年、9 月下旬頃放流を行い、その際に目の部分に標識（イラストマータグ）を注入し、モニタリング等で捕獲された際の目印にしています。平成 29 年は、霞ヶ浦で約 410kg（9/30 実施）、北浦で約 960kg（9/27 実施）放流しました。

これまでモニタリングや通常漁業において、標識の付いたウナギが漁獲されたことは無く、平成 29 年からは、標識魚を探している旨のポスターを作成し、霞ヶ浦漁協及びきたうら広域漁協に掲示して標識魚の発見を呼びかけ、より効果的なモニタリングに取り組んでいます。




標識付け作業



放流活動

**霞ヶ浦で標識の付いた
ウナギを探しています！**
～ウナギ標識放流～



標識として目の周りを
**オレンジ色に
染めています！**

H29は**オレンジ色**（昨年：緑色）

**標識魚を発見された方はお手数ですが、
以下の内容を、下記までご連絡ください。**

①獲れた日②獲れた場所③標識の色④漁獲方法
④魚体の大きさ

お手数ですが、ご協力をお願いします。

なお、全長23センチメートル以下のウナギは霞ヶ浦北浦海区漁業
調整規則により採捕が禁止されています。

【連絡先】
霞ヶ浦北浦水産多面的機能発揮対策地域協議会
事務局（霞ヶ浦漁業協同組合内）
電話：0299-55-0057

**北浦で標識の付いた
ウナギを探しています！**
～ウナギ標識放流～



標識として目の周りを
**緑色に
染めています！**

H29は**緑色**（昨年：青色）

**標識魚を発見された方はお手数ですが、
以下の内容を、下記までご連絡ください。**

①獲れた日②獲れた場所③標識の色④漁獲方法
④魚体の大きさ

お手数ですが、ご協力をお願いします。

なお、全長23センチメートル以下のウナギは霞ヶ浦北浦海区漁業
調整規則により採捕が禁止されています。

【連絡先】
きたうら広域漁業協同組合
電話：0299-73-3037

「標識の付いたウナギ探しています！」ポスター

ワカサギ・テナガエビの成分分析結果について

1. 霞ヶ浦産ワカサギ（生・煮干）、霞ヶ浦産テナガエビ（釜揚げ）の成分分析結果

平成 28 年度、霞ヶ浦北浦水産振興協議会は、霞ヶ浦北浦産水産物の栄養面での特性を把握するため、霞ヶ浦産ワカサギ（生・煮干）、霞ヶ浦産テナガエビ（釜揚げ）の成分分析を行いました。

(1) ワカサギ（生・煮干）成分分析結果

品目\成分項目	廃棄率 %	エネルギー kcal	水分 g	タンパク質 g	脂質 g	炭水化物 g	灰分 g	カルシウム mg	EPA mg	DHA mg	備考
霞ヶ浦産わかさぎ（煮干） (H28.7分析)	0	170	60.5	25.1	7.7	0	7.1	1080	470	510	※1
霞ヶ浦産わかさぎ（生） (H28.7分析)	0	154	72.9	14.4	10.7	0	2.2	515	620	580	※2 上記原料と同日に水揚された鮮魚の分析結果
わかさぎ (日本食品標準成分表)	0	77	81.8	14.4	1.7	0.1	2	450	130	240	※3 学校給食の栄養計算等で使用される一般的なデータ

※1・※2 試験依頼者：霞ヶ浦北浦水産振興協議会
試験依頼先：一般社団法人日本食品分析センター
※3 日本食品標準成分表 2015年版（文部科学省）

「生」は、一般的なワカサギ（日本食品標準成分表）より脂がのり、EPA・DHAが多く含まれており、「煮干」も「生」に比べタンパク質、カルシウム、灰分が凝縮される一方、EPA・DHAの割合は高いまま維持されていました。

(2) テナガエビ（釜揚げ）成分分析結果

品目\成分項目	廃棄率 %	エネルギー kcal	水分 g	タンパク質 g	脂質 g	炭水化物 g	灰分 g	ナトリウム g	カルシウム mg	EPA mg	DHA mg	備考
霞ヶ浦産てながえび（釜揚げ） (H28.10分析)	0	93	72.5	17.4	1.7	0.8	7.6	1.21	1700	210	100	※1
霞ヶ浦産てながえび（生） (H27.11分析)	0	97	75.2	16.5	2.6	0.8	4.9	未分析	1580	290	150	※2 未加工（生鮮）の分析結果
さくらえび (日本食品標準成分表)	0	91	75.6	18.2	1.5	微量	4.7	0.83	690	89	100	※3 学校給食の栄養計算等で使用される一般的なデータ

※1・※2 試験依頼者：霞ヶ浦北浦水産振興協議会
試験依頼先：一般社団法人日本食品分析センター
※3 日本食品標準成分表 2015年版（文部科学省）

「生」「釜揚げ」とともに、サクラエビ（ゆで）と比較してカルシウム、EPAが多く含まれていました。

2. 霞ヶ浦産ワカサギに含まれる、味に関わる成分の季節変化

平成 28 年度、水産試験場が、霞ヶ浦産ワカサギに含まれる遊離アミノ酸について、漁期（7月～12月）を通して調査しました。

<水産試験場「水産の窓」より <http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/suishi/kanri/mado/documents/29-31.pdf> >

遊離アミノ酸とは、生体内で筋肉などに結合せず単独で存在しているアミノ酸の総称であり、遊離アミノ酸と一口に言っても具体的には数多くの種類がありますが、その内のいくつかは食べた時に感じる「味」に影響することがわかっています。人間が舌で感じることのできる味の代表的なものには、甘味、酸味、塩味、苦味、うま味の5つがありますが、その中でも特に甘味とうま味に関わる遊離アミノ酸に注目しました。

(1) 甘味に関わる遊離アミノ酸（グリシン）

甘味に関わる遊離アミノ酸の代表的なものにはグリシンがあります。グリシンはすっきりとした甘味が特徴的で、エビやカニを始めとした多くの魚介類の主要な甘味成分として知られています。また、食品の酸味、塩味、苦味を和らげる効果もあります。図1は、漁期を通して、霞ヶ浦産ワカサギ 100g 当たりに含まれるグリシンの量を調べた結果です。霞ヶ浦産ワカサギに含まれるグリシンの量は11月～12月にかけて増加することがわかりました。

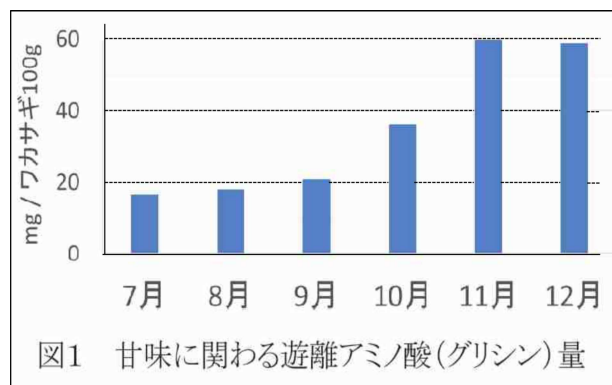


図1 甘味に関わる遊離アミノ酸(グリシン)量

(2) うま味に関わる遊離アミノ酸（グルタミン酸）

うま味に関わる遊離アミノ酸の代表的なものにはグルタミン酸があります。グルタミン酸は昆布に含まれていることで知られており、ダシ成分としても有名です。図2は、漁期を通して、霞ヶ浦産ワカサギ 100g 当たりに含まれるグルタミン酸の量を調べた結果です。7月から12月まで、グルタミン酸の量はあまり増減せず、安定的に含まれていることがわかりました。

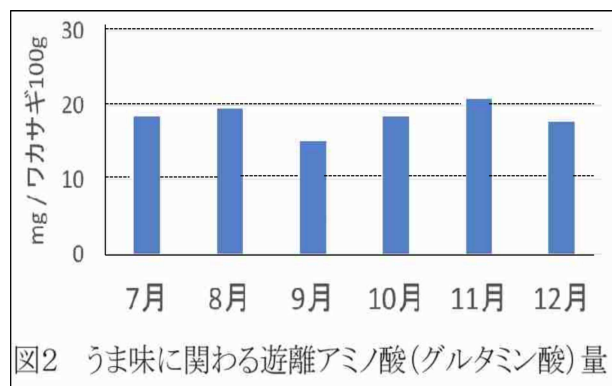


図2 うま味に関わる遊離アミノ酸(グルタミン酸)量

3. まとめ

霞ヶ浦産ワカサギは、一般的なワカサギと比べ、脂がのり、EPA・DHAが多く含まれていました。また、甘味とうま味に関わる遊離アミノ酸の観点から見ると、11～12月の時期は甘味成分が増え、うま味成分は漁期を通して安定的に含まれていました。

霞ヶ浦産テナガエビは、日本食品標準成分表に掲載される他のエビ類（テナガエビは掲載なし）に比べ、EPA・DHAの他、カルシウムが多く含まれていました。特にカルシウムについては、日本食品標準成分表に掲載される食品のうち、含有量が多いとされる乳類（ナチュラルチーズ（パルメザン）の1300mg/100gが最多）を上回る量が含まれていました。

1 霞ヶ浦北浦の概況

霞ヶ浦北浦は220 k m²の面積を有する全国第2位の湖であり、平均水深は4mと「広くて浅い」といった特性を持つ（表1）。

表1 霞ヶ浦北浦の諸元

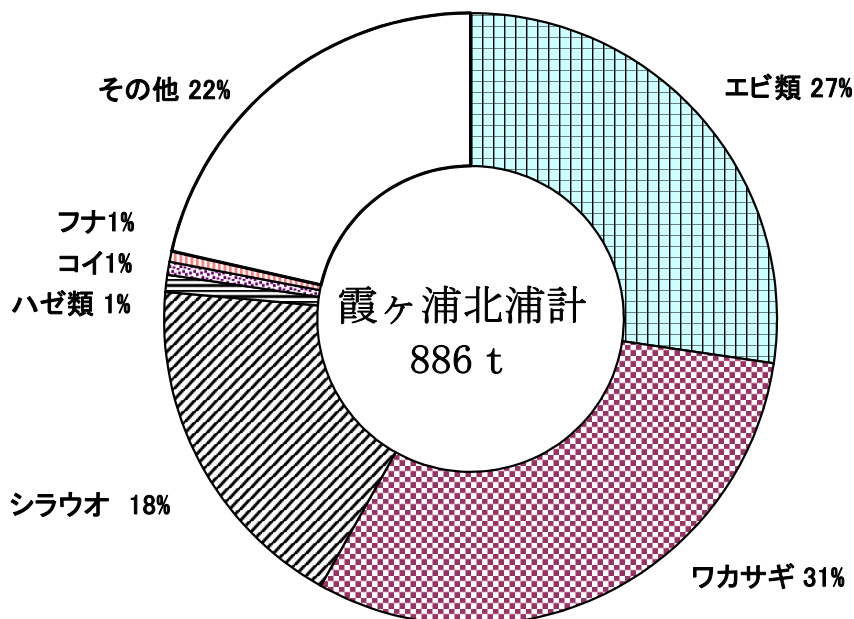
成因	海跡湖
湖沼類型	富栄養湖
水面標高	Y. P. +1.1m（夏期），+1.3m（冬期） ※Y. P. = T. P. -0.840m
全流域面積	2156.7 k m ² （茨城県全体の約35%）
湖面積	220 k m ² （霞ヶ浦172 k m ² 北浦36 k m ² その他12 k m ² ）
湖岸線距離	249.8 k m（霞ヶ浦120.5 k m 北浦74.5 k m その他54.8 k m）
水深	平均：4m，最大：7m
貯水容量	約8.5億立米（Y. P. +1.0m）
沿岸市町村	13市町村（茨城県10市1町1村，千葉県1市）

（国土交通省霞ヶ浦河川事務所資料）

ワカサギ，シラウオ，ハゼ，エビ等の水産資源に恵まれていることから，古くから多種多様な漁業が盛んで，また網いけすを用いた小割式養殖業，淡水真珠養殖業も行われており，豊富な漁獲物から佃煮や煮干しなどの製造をする水産加工業も発展しており，国内有数の漁業産地である。一方，首都圏に近い手軽なレジャースポットとして，ワカサギやコイ・フナ，ブラックバスなどを対象とした遊漁（釣り）を始め，ヨット，ウインドサーフィン，水上スキー等の湖上レジャーも盛んである。

平成27年の霞ヶ浦北浦の漁獲量は886トン，うちワカサギは272トン，エビ類は242トンで，それぞれ約3割を占める主要な漁獲物である。茨城県はわかさぎは全国3位，シラウオは全国2位，エビ類は全国1位の漁獲量となっているが，そのほとんどは霞ヶ浦北浦産である。

また，コイ養殖業も盛んであり，茨城県は全国1位の収穫量で，そのほとんどは霞ヶ浦北浦産である。



図

1 平成27年漁獲量の魚種別割合（霞ヶ浦北浦計）

「漁業・養殖業生産統計（農林水産省）」

表2 主要魚種別生産量（内水面）・都道府県別順位（平成27年）（単位：トン）

	ワカサギ	シラウオ	エビ類	コイ養殖
全国	1,417	774	372	3,256
1位	青森 478	青森 570	茨城 243 (うち霞北242)	茨城 1,087 (※霞北分は未公表)
2位	北海道 287	茨城 163 (うち霞北162)	北海道 17	福島 932
3位	茨城 281 (うち霞北273)	島根 17	千葉 10	宮崎 362
4位	秋田 242	北海道 12	福岡 6	福岡 261
5位	長野 9	秋田 10	岡山 3	群馬 173

(茨城農林水産統計年報)

表3 近年の魚種別生産量(トン)

地区	漁法	H23	H24	H25	H26	H27
霞	ワカサギ	383	192	190	199	247
	シラウオ	115	98	119	103	143
ヶ	コイ	15	0	5	5	1
	フナ	17	1	0	0	5
浦	ウナギ	7	0	0	0	-
	ハゼ類(ゴロ)	27	2	3	4	4
	エビ類	511	272	264	241	238
北	ワカサギ	27	35	41	43	26
	シラウオ	9	18	20	21	19
浦	コイ	11	0	0	0	-
	フナ	11	2	0	0	1
	ウナギ	2	0	0	0	-
	ハゼ類(ゴロ)	5	7	5	4	4
	エビ類	4	4	5	5	4

(茨城農林水産統計年報)

表4 近年の漁業種類別生産量(トン)

地区	漁法	H23	H24	H25	H26	H27
霞	底びき網	1,160	568	805	737	797
	掛網	120	1	1	-	-
ヶ	張網	265	3	22	12	4
	その他	7	1	0	-	-
浦	合計	1,552	573	827	749	802
北	底びき網	50	63	110	110	83
	掛網	236	7	1	0	0
浦	張網	34	2	1	1	1
	その他	22	0	0	0	0
	合計	322	73	112	111	84

(茨城農林水産統計年報)

2 漁業及び養殖生産

(1) 漁業生産量の推移

霞ヶ浦北浦の漁業生産量の推移を図2（魚種別生産量）及び図4（漁業種類別生産量）に、各年代ごとの生産量の割合を図3（魚種別生産量）及び図5（漁業種類別生産量）に示した。

①昭和41年以前【代表年：昭和40年（ワカサギの漁獲が最高を記録）】

ワカサギ及びシラウオが主な漁獲対象で、風力を用いた帆びき網漁で漁獲され、ワカサギが総生産量の24%を占める主要な魚種であった。逆水門は昭和39年に運用が開始されたが、完全に閉鎖しておらず、まだ海水が遡上していたため、霞ヶ浦北浦の下流域ではシジミが漁獲され、総生産量の18%を占めていた。また、イザザアミ（当時はコマセと呼ばれていた）や淡貝（カラスガイ等）、タナゴ等の生産量が多かった。淡貝は食用のほかボタン材料としても利用されていた。シラスウナギの遡上が可能であったためウナギの生産量も多く、全生産額の10%を占め、漁業者の重要な収入源となっていた。

漁法では帆びき網のほか、大徳網などの伝統漁業、笹浸や延縄も盛んであった。

②昭和42年～昭和48年【代表年：昭和48年（生産量の増大期）】

富栄養化が進行し、エビ、ハゼ類の生産量が増加したことにより、全体の生産量は10,000トンを超えるようになった。一方、ワカサギ、シラウオの生産量及び総生産量に占める割合は減少し、ワカサギ、シラウオを中心とした湖からエビ、ハゼ類を中心とする湖へと変化した。シジミは1,000トンを超える漁獲があった。

風頼みの帆びき網から、より効率的な操業が可能な動力船を使用するわかさぎ・しらうおひき網（トロール）への転換が進み、現在も主要な漁法となっている。

③昭和49年～平成9年【代表年：昭和53年（生産量の極大期から減少期）】

昭和53年に総生産量はピークに達し、17,487トンを記録し、ハゼ類及びエビの生産量は更に伸び、イサザアミを加えた3種が総生産量の64%を占めた。この3種を漁獲対象とするいさざ・ごろひき網漁業の生産量が大きく伸びた。

昭和53年以降、ハゼ類及びエビが減少に転じ、生産量は漸減したが引き続きエビ、ハゼ類中心の漁獲があり、平成9年まで、年間総生産量は常に4,000トンを超えていた。かつて主要な漁獲対象であったシジミは昭和53年までは、1,000トン以上の漁獲があったが、淡水化が進み、その後急減し平成2年には水揚げがなくなった。

生産量減少の原因は、①生息環境の悪化（生産容量の低下、植物プランクトン相の変化）②有用種の繁殖育成場である水生植物帯の減少、③魚食性の外来魚の繁殖などの複合的な要因によるものと考えられた。

④平成10年～平成22年【代表年：平成15年（過去最低の生産量）】

平成10年以降はエビ、ハゼ類の減少に歯止めがかからず、総生産量は3,000トンを下回り、低迷した。ワカサギ資源は低水準（平成12年 霞ヶ浦19トン）になり、エビ、ハゼ類の減少も顕著であった。生産量が減少する一方で、販売の対象とならない魚（ボラ、ニゴイ及びアメリカナマズなど）の入網割合が高くなっていったことが漁業の衰退の一因となった。

平成20年以降は、引き続き低調ではあるもののワカサギやシラウオなど漁獲対象種の生産量が回復する傾向が認められている。

⑤平成 23 年～平成 26 年 【東日本大震災による一時的な需要低迷から回復基調へ】

前述の生産量の低迷が続いている中、東日本大震災による被災と、福島第一原子力発電所事故による風評被害や出荷規制により需要が一時的に落ち込み、生産量が著しく減少した。平成 24 年の総生産量は、前年(1,874トン)を大幅に下回る 646トンとなった。平成 25 年以降増加に転じたものの、平成 26 年は 860 トンで、依然として 1,000 トンを下回っている状態である。

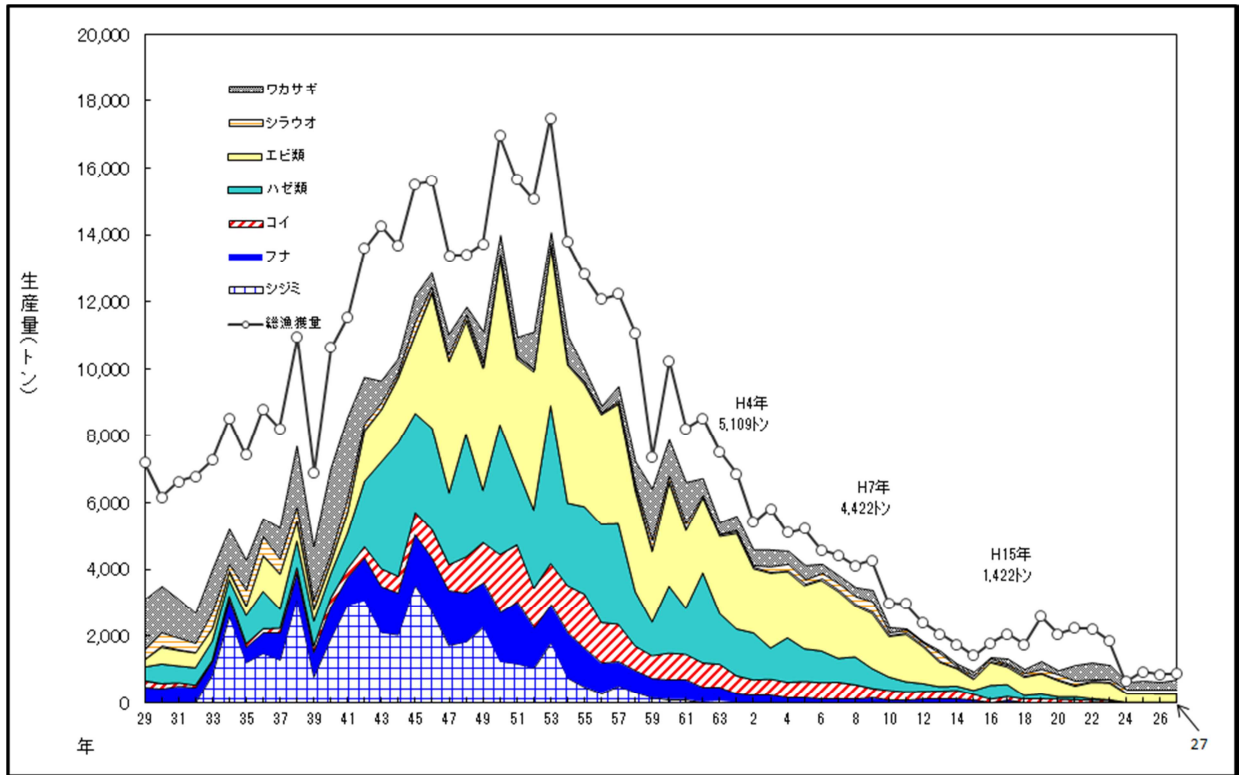


図2 震ヶ浦北浦における魚種別生産量

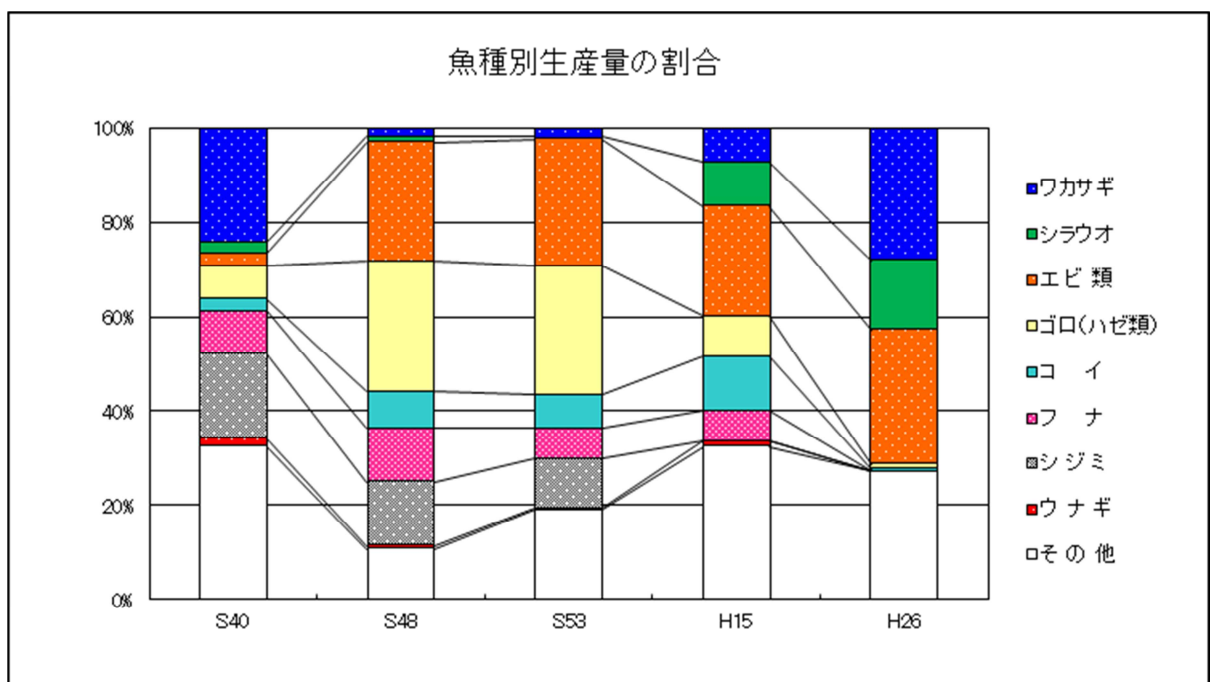


図3 各年代の魚種別生産量の割合

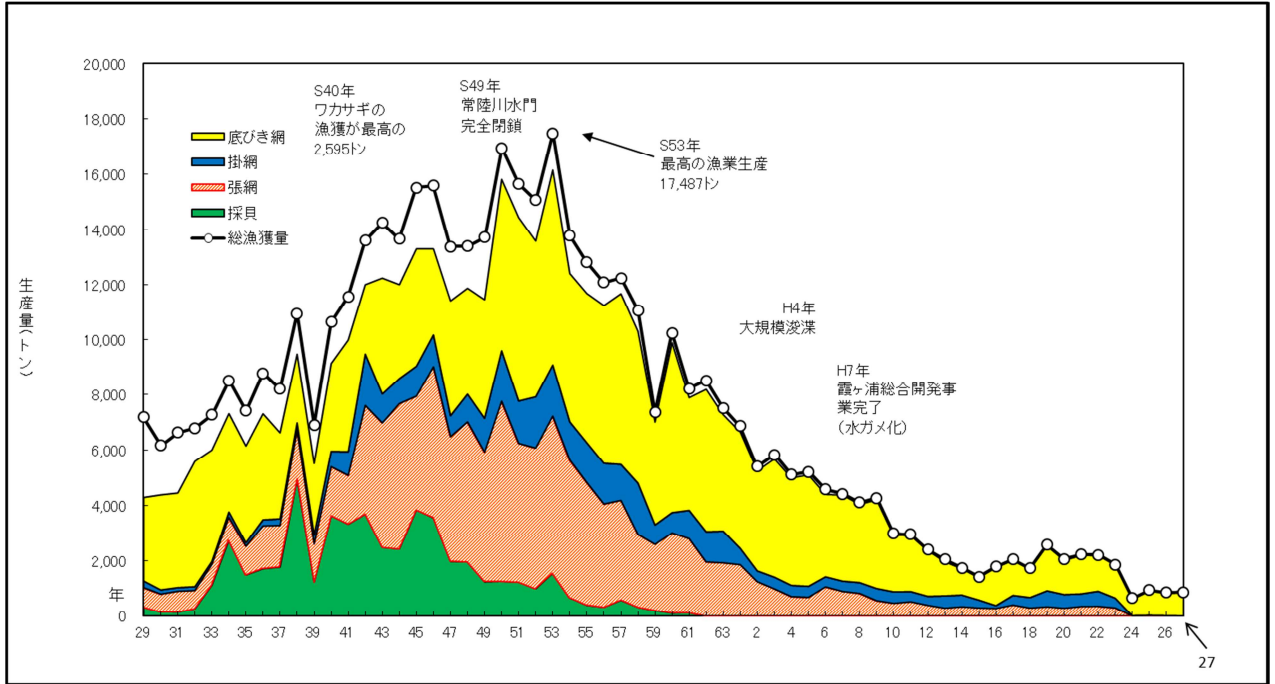


図4 霞ヶ浦北浦における漁業種類別生産量

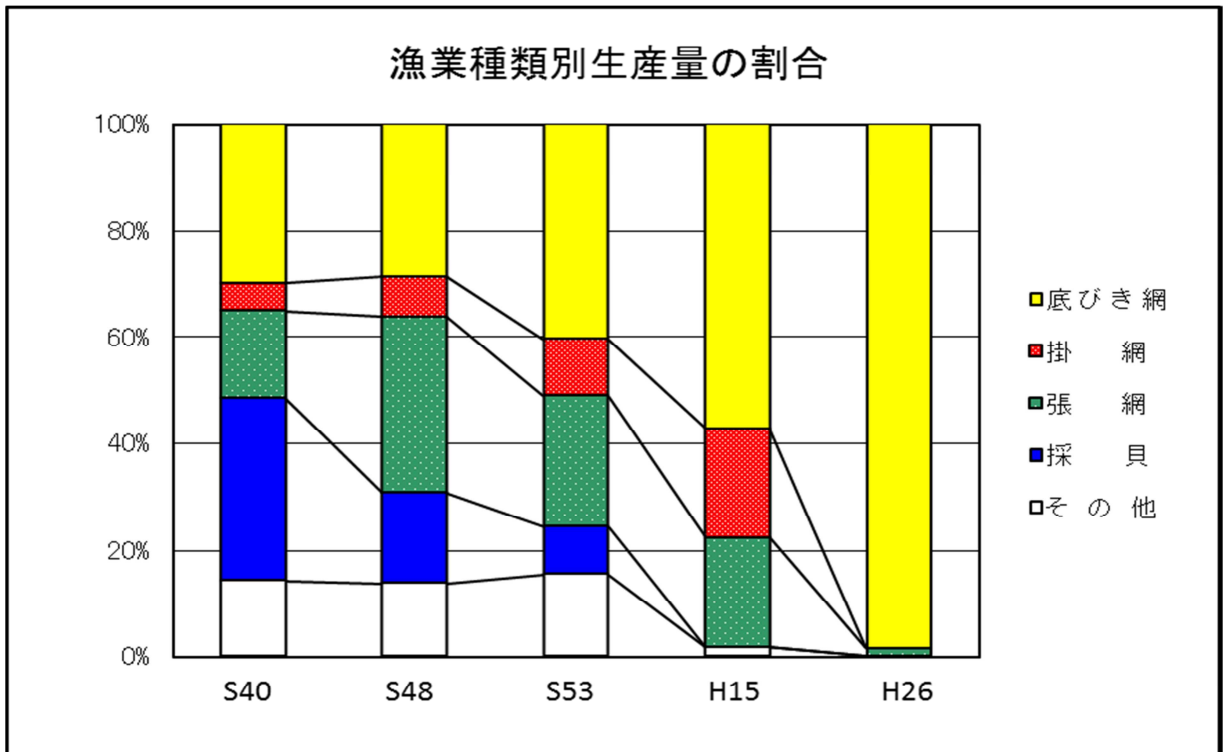


図5 各年代の漁業種類別生産量の割合

(2) 養殖業の概況

本地域では、小割式養殖業（網いけす養殖）、淡水真珠養殖業（イケチョウガイ）及びコイ等の種苗生産を主目的とする池中養殖業が行われている。

【網いけす養殖業】

第1種区画漁業権（小割式養殖業）に基づく網いけす養殖業は、つくり育てる漁業の一環として昭和39年に導入され、漁場の高い生産性と養殖技術の発展により急速に生産を伸ばした。

コイの収穫量は、昭和50年には全国一となり、昭和57年には8,641トンと生産のピークを迎えた。その後、需要の低迷により徐々に収穫量が減少したものの、平成14年までは生産量全国一を維持し続けた（図6）。

しかし、平成15年10月のコイヘルペスウイルス病の発生により、生産を休止した。（図6）

平成21年4月には、KHV病に強いコイの作出技術やまん延させない安全な流通方法が確立されたことから、約5年ぶりにコイ養殖が再開された。平成27年の茨城県の生産量は1,087トン（霞ヶ浦北浦分は未公表）で全国一位の生産量であり、そのほとんどは霞ヶ浦北浦産である。

また、霞ヶ浦北浦では、養殖業者の一部で小規模ながらアメリカナマズやフナを生産が行われている。

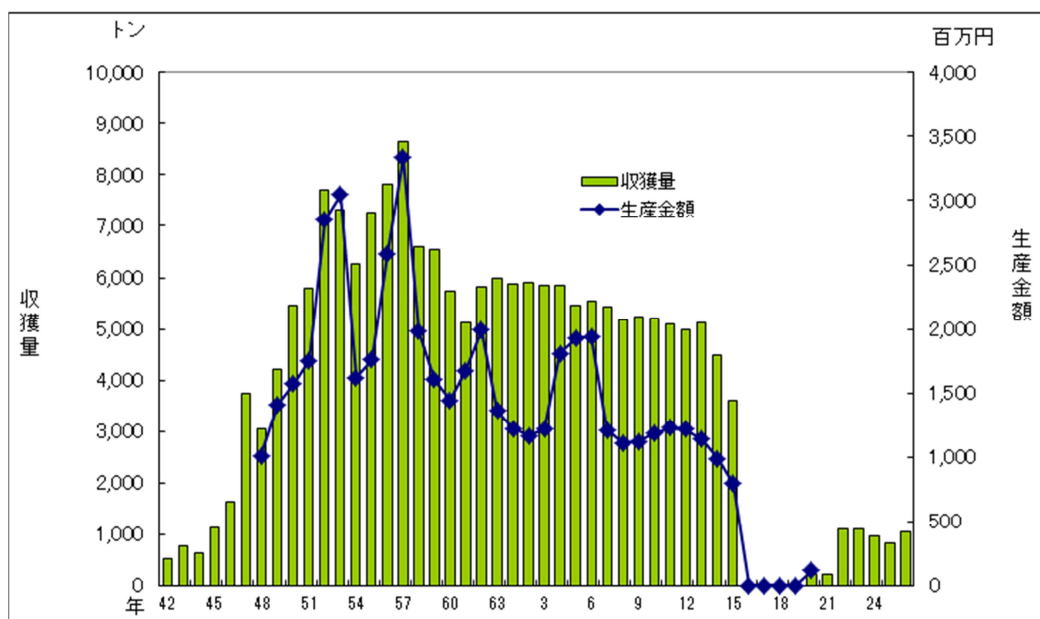


図6 霞ヶ浦北浦における養殖コイの収穫量と生産金額の推移

※生産金額：H21年度から調査対象としていない。

(茨城農林水産統計年報)

表5 近年の養殖コイ等の収穫量

項 目		H23	H24	H25	H26	H27	
収穫量 (トン)	コイ	霞ヶ浦	1,090	965	821	1,045	x
		北 浦	x	x	x	x	x
	その他	112	275	98	173	x	

※ x は未公表

(茨城農林水産統計年報)

3 水産資源の増殖及び環境保全対策

県では、漁業の持続的発展を図るため水産資源の増殖及び漁場環境保全対策を実施している。また、湖岸周辺の自治体や小学校、漁協と連携し、霞ヶ浦北浦の生態系や水産業について学習する「水産講座」を実施している。

(1) 水産資源の増殖

霞ヶ浦北浦では、ワカサギの人工ふ化放流やウナギの種苗放流が行われている。県では、水産動植物の採捕を禁じる保護水面（4ヶ所）及び禁止区域（9ヶ所）を設定し、水産資源の増殖に努めている（漁場概要図（巻末）を参照）。

霞ヶ浦北浦の水産業のシンボルであり、資源の維持増大が強く求められているワカサギについては、ワカサギの人工ふ化放流が霞ヶ浦漁協、麻生漁協及びきたうら広域漁協によって行われている（表5）。

また、ウナギの種苗放流については平成26年度からは国等の交付金を活用し、2つの活動組織（かすみがうら市地区、大和地区）が実施している。

表5 霞ヶ浦北浦における放流実績

魚種		年度				
		H24	H25	H26	H27	H28
わかさぎ卵 (百万粒)	霞ヶ浦	396	297	222	488	247
	北浦	213	191	123	146	137
	計	609	488	345	634	384
ウナギ (kg)	霞ヶ浦	1,002	0	178	263	387
	北浦	0	110	178	262	479
	計	1,002	110	356	525	866

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

(2) 漁場環境保全対策

水質汚濁やヨシなど水生植物の減少に対し、県では魚類やエビの繁殖育成の場となる水生植物帯の造成や保全などの事業を実施している。（表6）

表6 環境保全対策関連事業

事業名	事業主体	事業内容	実績等
漁場環境保全創造事業	茨城県	水産動植物の繁殖保護の場であり、水質浄化にも寄与する水生植物帯の造成	水生植物帯の造成地 H24：行方市八木蔭地先、行方市天掛地先 H25：行方市三和地先 H26：行方市天掛地先 H27：銚田市阿玉地先
環境・生態系保全活動支援事業	地域協議会活動組織	水産資源の保護・培養に重要な役割を果たしているヨシ帯の保全活動の支援	保全活動実施実績 H24：霞ヶ浦 3.86ha、北浦 3.59ha H25：霞ヶ浦 4.61ha、北浦 3.62ha H26：霞ヶ浦 4.61ha、北浦 3.62ha H27：霞ヶ浦 4.61ha、北浦 3.89ha H28：霞ヶ浦 4.93ha、北浦 8.09ha

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

(3) 少年少女水産講座

霞ヶ浦北浦周辺において、地元小学生等に地域産業である漁業や水産加工業を知ってもらい、漁場環境や水産資源の保護への理解促進を図るため、様々な内容の少年少女水産講座が開催されている。

漁業後継者対策で始まった水産講座であるが、近年は自然環境と生態系の保全、漁業文化の伝承、漁獲物の調理・食体験を通じた食育や地元産物の再発見など、水産業のもつ多面的機能に対する要望や意識の高まりを背景に、地域交流や総合学習の一環として季節を問わず、漁協、市町村、学校などの主催で実施する機会が増加し、参加者から好評を得ている。(表7)

表7 平成28年度水産講座の実績

実施日	場所	参加者	主催	協力機関	生徒数	内容
H28.7.22	銚田市	銚田市立白鳥西小学校 5年生 銚田市立上島西小学校 5年生	きたうら広域漁協 大洋支部	霞ヶ浦北浦水産事務所	25	トロール等操業見学、 ワカサギ 等料理試食、水産に関する講義
H28.10.12	行方市	行方市立北浦小学校 5年生	行方市漁業振興 協議会	きたうら広域漁協 霞ヶ浦北浦水産事務所	77	トロール等操業見学、 ワカサギ 等料理試食、水産に関する講義
H29.1.23	かすみが うら市	かすみがうら市 佐賀小学校 5・6年生	かすみがうら市	霞ヶ浦漁協 霞ヶ浦北浦水産事務所	45	ワカサギ人工採卵体 験、ワカサギ等試食
H29.2.10	ひたちな か市	茨城県立海洋高等学校 1・2年生	霞ヶ浦北浦水産 事務所	霞ヶ浦漁業協同組 合	22	水産に関する講義、ワ カサギ等試食
H29.2.13	銚田市	銚田市立白鳥西小学校 4年生 銚田市立上島西小学校 4年生	きたうら広域漁協 大洋支部	霞ヶ浦北浦水産事 務所	34	ワカサギ人工採卵体 験、水産に関する講 義、ワカサギ等試食
合計(延べ人数)					203	

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)



水産教室の様子①：操業見学



水産教室の様子②：人工採卵体験

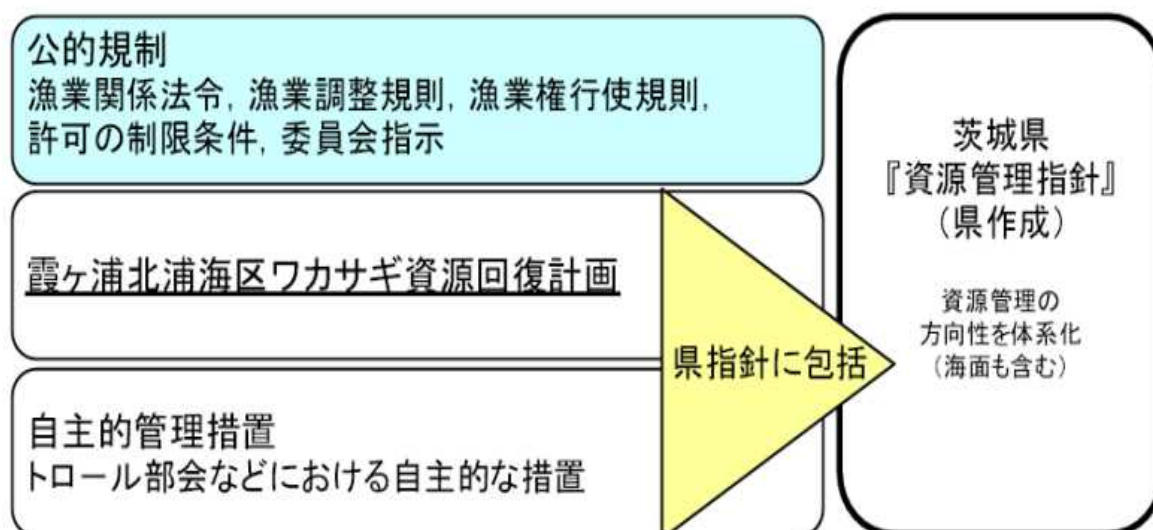
4 資源管理型漁業の推進

平成10年以降、漁獲量の低迷が続くワカサギ資源の維持・回復を図るため、県は、平成18年度に「霞ヶ浦北浦海区ワカサギ資源回復計画(以下、「ワカサギ資源回復計画」)」を策定し、平成22年度までの5ヶ年間に各種調査研究並びに関連事業を実施してきた。また、漁獲データに基づく漁獲努力量の削減措置の仕組みについても導入が図られ、翌年の再生産に必要なワカサギ親魚の確保に努めてきた。

平成23年度以降は、ワカサギ資源回復計画における取組と漁業者による自主的な漁業管理措置を包括した「茨城県資源管理指針(平成23年3月策定、平成28年3月改定)」に基づき、ワカサギ資源の維持・回復を図っている。

なお、漁業者間の合意形成による漁業管理を行うため、平成22年度に漁業者部会(霞ヶ浦地区にあっては「トロール部会」)が設立され、従来の「行政主導による法令管理」と「漁業者自身による自主管理ルール」の策定・遵守を組み合わせた新しい漁業管理制度が構築された。

資源管理体制のイメージ図



〔資源管理の取り組み〕

(1) 漁業者による自主的な取組

いさざ・ごろひき網漁業では、ワカサギやシラウオの幼稚魚混獲を防止するため、ゴールデンウィーク期間中の操業を自粛(自主休漁期間の設定)したほか、トロール漁の解禁前1ヶ月は操業を限定するといった取り組みが実施された。わかさぎ・しらうおひき網漁業においても、テナガエビ漁の操業自粛区域や終漁日を設定するなど、自主的な資源管理を実施した。(表8)

(2) 漁業者部会の設立

関係漁協は、漁業者による自主的な漁業管理を推進するため、漁業者間の合意形成による操業調整等を行う漁協内部組織として、基幹漁業であるわかさぎ・しらうおひき網漁業を対象とする「漁業者部会(霞ヶ浦地区にあってはトロール部会)」を平成22年6月に設立した(その後、いさざ・ごろひき網漁業も同部会で扱うこととなった)。また、平成23年6月には、張網やさし網などの定置型漁業を対象とした定置部会も設立された(北浦地

区では両部会を当面合同組織としている)。

これらの部会が設立されたことにより、定期的に操業に関する意見交換が行われるようになったことから、当地区に「漁業者自身による漁業管理」という考え方が加わり、自主的な資源管理が実践されている。(表9)

表8 平成28年度の自主的な取組

事 項	地区	目 的	内 容	開始年
いさざ・ごろひき網漁業(横ひき)の自主規制	霞ヶ浦北浦の全地区	ワカサギ・シラウオ稚魚の保護	GW中の自主休漁(稚魚の混獲防止) 霞ヶ浦:4/29から5/8までの10日間 北 浦:4/29から5/8までの10日間 ※うなぎはえ縄漁の餌料確保のための操業は除く	平成10年
	霞ヶ浦地区		7/1から7/19までの19日間, 操業時間を日の出から午前11時まで短縮	平成28年
わかさぎ・しらうおひき網漁業(トロール)の自主規制	霞ヶ浦地区	テナガエビ資源の保護	11/14以降は漁場を限定(操業自粛区域の設定) 11/30をもってトロールによるエビ漁を終了(完全終漁日の設定)	平成27年

表9 漁業者部会の設立状況

	霞ヶ浦地区	北 浦 地区
構成漁協	霞ヶ浦漁協, 麻生漁協	きたうら広域漁協, 潮来漁協, 常陸川漁協
トロール部会(横びき)	【平成22年6月設立】 トロール漁業(許可), 横びき漁業※(許可) ※平成23年7月併合決定	【平成22年6月設立】 トロール漁業(許可) ※横ひき, 定置漁業については, 必要に応じ合同で部会を開催
定置部会	【平成23年6月設立】 張網(漁業権, 許可), さし網(許可), つけ漁業(許可), その他自由漁業	(平成23年7月決定)。

(3) 漁業者による自主的な漁業管理

従来からの法令管理に加え、漁業者は自ら自主管理を定めて、資源動向や買い手のニーズ、漁場トラブル防止などを考慮した弾力的な漁業管理を実施している。

【これまでに制定された自主規制等】 [] 内は制定日

- いさざ・ごろひき網漁業漁業管理協定 [霞:平21.1.8, 北:平21.1.22]
- わかさぎ・しらうおひき網漁業自主管理協定 [霞:平22.6.18, 北:平22.6.18]
- しらうおさし網漁業漁業管理規約 [霞:平21.7.24他, 北:平21.7.27他]
- 雑魚さし網漁業漁業管理協定 [霞:平21.12.8, 北:平21.12.8]
- つけ漁業漁業管理協定 [霞:平22.3.1, 北:平22.3.1]
- 張網漁業漁業管理規約 [霞:平22.7.13, 北:平22.7.12] ※許可漁業
- ワカサギ等資源活用事業のための年末トロール試験操業実施計画書
[霞北:平23.11, 平24.11]

(4) その他の取組

① 資源の積極的培養措置

ワカサギ人工ふ化放流事業の実施により，漁業者がワカサギ産卵親魚を採捕し，採卵から放流までを人工的に行っている。

② 漁場環境の保全措置

水生植物帯造成事業や漁業による水質浄化機能促進事業の実施により，漁場環境の維持修復を図るためヨシなど水生植物帯の造成事業を行うとともに，漁業被害防止を図るため混獲のアメリカナマズの回収等を行っている。

③ 調査研究

県水産試験場内水面支場を中心に，ワカサギの資源動向調査や漁場環境調査を実施するとともに，効果的な資源管理方策の研究が行われている。



ワカサギ人工ふ化放流事業（採卵作業とシュロ枠に付着させた受精卵）



ワカサギ漁期前調査の結果報告（霞ヶ浦地区トロール部会）

5 漁業制度

霞ヶ浦北浦は、漁業法による海区指定を受け、海面と同じ漁業制度がとられている。
 なお、主要漁業の年間操業期間及び漁獲対象種の時期は、表10のとおりとなっている。

(1) 漁業権漁業（表11）

漁業権とは、都道府県知事の免許を受け、一定の水面において排他的に一定の漁業を営む権利であり、「共同漁業権」、「区画漁業権」及び「定置漁業権」の3種類があるが、霞ヶ浦北浦では「共同漁業権」と「区画漁業権」が免許されている。

霞ヶ浦北浦における漁業権は、湖岸帯沿いの雑魚張網漁業を内容とする第2種共同漁業権が18件（免許期間10年）、こいなどの網いけす養殖業を内容とする第1種区画漁業権が16件（免許期間5年）、真珠養殖業を内容とする第1種区画漁業権が5件（免許期間10年）となっている。

(2) 知事許可漁業（表12）

知事許可漁業には、小型機船底びき網漁業など漁業法に基づき知事が許可する法定知事許可漁業と、各都道府県毎に漁業調整規則によって許可する知事許可漁業があり、許可の有効期間はいずれも3年となっている。霞ヶ浦北浦では、小型機船底びき網漁業（法定知事許可漁業）485件、さし網漁業525件、つけ漁業111件、建網漁業21件、機船船びき網漁業1件、計1,143件が許可されている。

(3) 自由漁業（表13）

自由漁業とは、漁業者が営むことのできる漁業権漁業及び許可漁業以外の漁業のことである。霞ヶ浦北浦では漁業協同組合の承認制がとられており、うなぎ漁（はえ縄、筒、せん等）や船舶からの投網漁など約495件（潮来漁協を含まず）が操業されている。

(4) 保護水面、禁止区域

水産資源の保護培養を目的として、一切の水産動植物の採捕を禁止している「保護水面」（霞ヶ浦2ヶ所、北浦2ヶ所）及び「禁止区域」（霞ヶ浦7ヶ所、北浦2ヶ所）が設定されている（「11. 霞ヶ浦北浦の漁場概要図」参照）。

表10 霞ヶ浦北浦における主要漁業の操業期間及び漁獲時期

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
【漁業別操業期間】												
いさざ・ごろひき網漁業 （横ひき網）	→ 1/20		← 3/1									
わかさぎ・しらうおひき網 漁業（トロール網）							← 7/21					→ 12/31
雑魚さし網（掛網）	← 1/1											→ 12/31
しらうおさし網 （しらうお建網）		→ 2月末日	← 4/1	→ 5/15							← 11/1	
ます網（張網漁業）	→ 1/20		← 3/1									
つけ漁業	← 1/1											→ 12/31

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
【魚種別漁獲時期】												
ワカサギ								←	←	←	←	←
シラウオ		→	←	←	→			←	←	←	←	←
エビ												
小・中エビ									←	←	←	←
大エビ							←	←	←	←	←	←
ザザエビ								←	←	←	←	←
ゴロ(ハゼ類)					←	←	←	←	←	←	←	←
イサザアミ				←	←	←	←	←	←	←	←	←
フナ・コイ		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

表11 霞ヶ浦北浦における漁業権の現況（平成29年3月31日現在）

種別	免許件数	漁業の種類	免許満了年月日 (免許期間)	主な漁獲種 (養殖種)
第2種共同漁業権	18件	大型雑魚張網漁業 (行使件数：569件以内) 小型雑魚張網漁業 (行使件数：1,345件以内)	平35.8.31 (10年)	エビ、ゴロ、 ワカサギ、 フナ、コイ
第1種区画漁業権	16件	小割式養殖業 (行使数：1,931面以内)	平31.8.31 (5年)	(コイ、フナ等)
	5件	真珠養殖業	平35.8.31 (10年)	(淡水真珠)

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表12 霞ヶ浦北浦における知事許可漁業の現況（平成29年3月31日現在）

漁業の名称	漁業種類	地方名称	許可件数(件)	許可満了年月日
小型機船 底びき網漁業	手操第1種漁業	いさぎ・ごろひき網漁業	150件	平30.2.28
	手操第3種漁業	しじみかき漁業	※1	
		まんぐわ漁業		
	打瀬漁業	帆びき網漁業	※2	
その他の小型機船底 びき網漁業	その他の小型機船底 びき網漁業	わかさぎ・しらうおひき 網漁業	335件	平31.7.20
		こい・ふな機船 船びき網漁業	小大徳網漁業	1件
機船船びき網 漁業	その他の機船 船びき網漁業	小大徳網漁業	—	
さし網漁業	雑魚さし網漁業	掛網漁業	348件	平30.12.31
	しらうおさし網漁業	しらうお建網漁業	177件	平30.8.31
建網漁業	ます網漁業	張網漁業	21件	平31.7.27
つけ漁業	おだ漁業		23件	平31.3.24
	笹浸漁業		68件	
	その他つけ漁業		20件	
合計			1,143件	

※1：しじみかき漁業及びまんぐわ漁業については資源状況の悪化により休止

※2：帆びき網漁業については、特別採捕許可（伝統漁法の継承及び観光）により8隻が操業
(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表13 霞ヶ浦北浦における自由漁業の現況（平成29年3月31日現在）

漁業の名称	霞ヶ浦地区計	北浦地区計	霞ヶ浦北浦合計
ふなせん	4件	5件	9件
こいせん	14件	—	14件
えびせん	5件	7件	12件
うなぎ（せん，筒，竹，竹筒）	184件	39件	223件
はえなわ	103件	38件	141件
投 網	48件	39件	87件
どじょう網	8件	—	8件
つくし	—	—	—
こずまき	—	1件	1件
合 計	366件	129件	495件

※各地区における承認数（漁協聞き取り。ただし、潮来漁協は聞き取りできなかったため含まれていない。）

（霞ヶ浦北浦水産事務所資料）



霞ヶ浦・北浦での操業風景

（上段左：わかさぎ・しらうおひき網漁業，上段右：いさざ・ごろひき網漁業
下段左：張網漁業，下段右：小割式養殖業<網いけす養殖業>）

6 水産物流通加工

(1)水産物の流通

霞ヶ浦北浦では、ワカサギ、シラウオ、エビ類、ハゼ類（ゴロ）などの小型魚介類が主として漁獲され、その大部分が加工原料として利用されてきた。当地区には産地市場が存在しないことから、多くの漁業者は、地元の水産加工業者に直接水揚げを行っているが、近年では漁業者自らによる自家加工や、消費地市場への出荷なども一部で行われるようになり、流通形態の多様化が進んでいる。

また、水産加工業者も、安定供給などの販売先から求められる強いニーズに応えるため、漁獲量が不安定な地元原料に加え、他県産や外国産原料を導入することにより、経営安定化を図る原料調達システムが定着している。

平成28年の加工原料となる原魚の調達量は全体で、3,398トンで、前年の2,664トンに比べ約734トン（28%）増加した。

調達先別にみると、県内産のものが853トンで、前年に比べ201トン増加した。

移入原料については、県外産が424トンで、前年に比べ85トン減少、外国産は2,122トンで、前年に比べ619トン増加した。

他県産と外国産をあわせた移入原料の使用量は、平成15年以降は3,000トン台を維持していたが、近年は2,000トン前後で推移しており、平成28年は2,545トンであった（表14-1、表14-2、表14-3）。

(2)水産加工業者並びに加工製品の流通

霞ヶ浦北浦で水産加工が始められたのは江戸時代末期であるとされ、当時は煮干の製造が主流であったといわれている。また、現在の代表的な水産加工品である佃煮については、明治の初めに東京から製法が導入され、当地域で盛んに製造されるようになったと伝えられている。

水産加工品はその後も、当地域の加工業者の手によって使用原料の選定や加工方法の開発、改良が進められ、当地域の特産物としての地位を確立し、現在に至っている。

当地域には水産加工業協同組合5団体と同連合会1団体が存在したが、平成17年8月1日に合併し、1つの水産加工業協同組合となっている。

平成29年3月時点における組合員数は52経営体となっており、近年の経営体数は転業や廃業により漸減傾向にある。

平成28年の従事者数別の事業所数をみると、5人以下の経営体が26経営体、次いで6～10人層が7経営体となっている（図7）。

総従事者数は309人で、このうち常時雇用者数は270人、臨時雇用者数は39人であった。（表15-1、表15-2）

当地域における水産加工業経営の動向をみると、自ら加工した製品を自己店舗により販売する業者のほか、加工よりも販売を重点的に行っている業者や、大量に原料を確保して加工を行い各地に向けて出荷している業者など、事業形態が多様化、分業化しつつある。

当地域における加工生産量は、平成5年をピークに数量及び金額ともに減少し、平成13年以降は数量で約4千トン、金額で35億円程度で推移していた。しかし、平成23年には、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う風評被害の影響を受け、加工販売量・額は大幅に減少し、その後はほぼ横ばいで推移している。

◆加工販売量（図8、表16-1、表16-2）

平成28年の水産加工品の総販売量は1,700トンで、前年に比べて10トン（0.6%）増加した。

種類別にみると、佃煮類が最も多く1,225トンで前年に比べて94トン増加、次いで煮干し類が191トンで、前年に比べて90トン減少した。続いて、冷凍品119トン、焼き物80トン、うなぎ加工品18トンとなっている。

◆加工販売額（表16-1、表16-2）

平成28年の総販売額は2,134百万円で、前年に比べて155百万円（8%）増加した。

種類別にみると、佃煮類が最も多く1,430百万円で、前年より213百万円増加した。次いで煮干し類が273百万円で、前年に比べて72百万円減少しており、続いて冷凍品134百万円、うなぎ加工品113百万円、焼き物類53百万円であった。

◆買取販売(表17)

買取販売は他の水産加工業者が製造した製品を仕入れて販売するもので、加工販売の集計は製造者が販売者に出荷する段階で行うことになるので、重複を防ぐために加工販売とは別に集計した。

販売量を種類別にみると、煮干し類78トン、佃煮類が18トン、焼き物類が1トンで、冷凍品(主に輸入品)が700トンとなっている。

販売額を種類別にみると、煮干し類47百万円、佃煮類30百万円、焼き物類2百万円で、冷凍品(主に輸入品)が469百万円となっている。

水産加工業者及び加工組合は、水揚げされる魚種の変化や多様化する消費者ニーズに対応した様々な新製品の開発を行うとともに、各地で行われている催事への出品や県内外の量販店等におけるPR活動などを行い、消費の拡大に努めている。また、水産加工品の特産品としての銘柄化を図るため、当地域の多くの水産加工品が茨城県水産物開発普及協会が主催している水産加工優良産品推奨品の認定を受けており(平成28年12月現在65件、認定から5年間有効)、いばらきの味キャッチフレーズ「うまいもんどころ」と一体になり銘柄化を推進している。

(3)生鮮魚、養殖魚の流通

霞ヶ浦北浦の漁獲物は加工の他に鮮魚としても流通しており、ワカサギ、シラウオ、エビ等が市場に出荷されている。又、平成12年から続いてきたシラウオの加熱表示に関する自主規制が見直され、平成26年より加熱表示なしでの出荷が再開された。

平成28年の活魚・鮮魚の総販売量は261トンで、前年に比べて31トン減少した。総販売額は307百万円で、前年に比べて71百万円増加した。(表18-1, 表18-2)

霞ヶ浦北浦の養殖魚種としては、コイやフナなどがあり、生産量の大部分が県内外に活魚で出荷されている。なお、養殖コイは食用として、養殖フナは放流用や食用としての出荷である。

また、養殖コイについて、川魚問屋の廃業や活魚を扱える料理人が少なくなっていることなどから、活魚出荷ではなく一次加工したうえで出荷しようとする取り組みが一部の養殖業者の間で行われている。

◆水産物流通加工に関するデータについての留意事項

- ・調査対象：霞ヶ浦北浦水産加工業協同組合の平成29年1月時点の組合員52経営体
- ・集計経営対数：40経営体
- ・調査対象期間：平成28年1月1日から平成28年12月31日まで。
- ・焼き物類は取引の慣習に合わせ「串」単位で調査し、下記の基準により重量換算した。

※ 平成14年まではすべて100串＝1kgで換算
(基準) すずめ焼 50串＝1kg 焼わかさぎ 30串＝1kg
鬼がら焼 90串＝1kg その他の串焼 50串＝1kg

表14-1 平成27年 魚種別加工原料調達状況

(単位：トン)

区分 魚種	県内産	移入原料			合計	移入比率
		県外産	外国産	小計		
わかさぎ	186.7	0.0	1,169.7	1,169.7	1,356.4	86.2%
しらうお	108.0	0.0	37.0	37.0	145.0	25.5%
ごろ(はぜ類)	34.0	0.0	33.0	33.0	67.0	49.3%
あみ	26.6	244.6	0.0	244.6	271.2	90.2%
えび	224.7	0.0	249.3	249.3	474.0	52.6%
ふな	2.9	0.5	11.6	12.1	15.0	80.7%
うなぎ	0.0	30.4	0.0	30.4	30.4	100.0%
その他	69.3	233.3	2.0	235.3	304.6	77.2%
合計	652.2	508.8	1,502.6	2,011.4	2,663.6	75.5%
平成26年実績	471.9	600.8	1,496.8	2,097.6	2,569.5	81.6%

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表14-2 平成28年 魚種別加工原料調達状況

(単位：トン)

区分 魚種	県内産	移入原料			合計	移入比率
		県外産	外国産	小計		
わかさぎ	147.7	0.0	1,216.3	1,216.3	1,364.0	89.2%
しらうお	108.0	0.0	37.0	37.0	145.0	25.5%
ごろ(はぜ類)	21.7	1.0	10.0	11.0	32.7	33.6%
あみ	371.0	192.2	0.0	192.2	563.2	34.1%
えび	199.5	0.0	240.6	240.6	440.1	54.7%
ふな	1.7	2.2	12.1	14.3	16.0	89.4%
うなぎ	0.6	27.7	0.0	27.7	28.3	97.9%
その他	2.4	200.6	605.5	806.1	808.5	99.7%
合計	852.6	423.7	2,121.5	2,545.2	3,397.8	74.9%
平成27年実績	652.2	508.8	1,502.6	2,011.4	2,663.6	75.5%

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表14-3 移入原料の推移

(単位：トン)

魚種	年											
	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
わかさぎ	716	1,251	1,178	1,202	529	1,128	679	715	1,116	1,170	1,216	
しらうお	204	180	176	212	36	63	83	30	30	37	37	
ごろ(はぜ類)	187	232	128	128	3	67	62	49	38	33	11	
あみ	208	196	247	247	208	257	202	194	349	245	192	
えび	315	321	251	252	323	235	327	270	270	249	241	
ふな	65	66	46	55	117	27	19	16	26	12	14	
うなぎ	65	39	29	53	28	27	27	18	25	30	28	
その他	1,543	1,066	1,036	74	687	332	336	267	245	235	806	
合計	3,303	3,351	3,091	2,223	1,932	2,135	1,734	1,560	2,098	2,011	2,545	
* 全体比	82.5%	87.0%	82.3%	77.6%	78.5%	77.3%	82.6%	78.2%	81.6%	75.5%	74.9%	

* 全体比は当該年における加工原料全体のうち、移入原料の占める割合を示している。

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

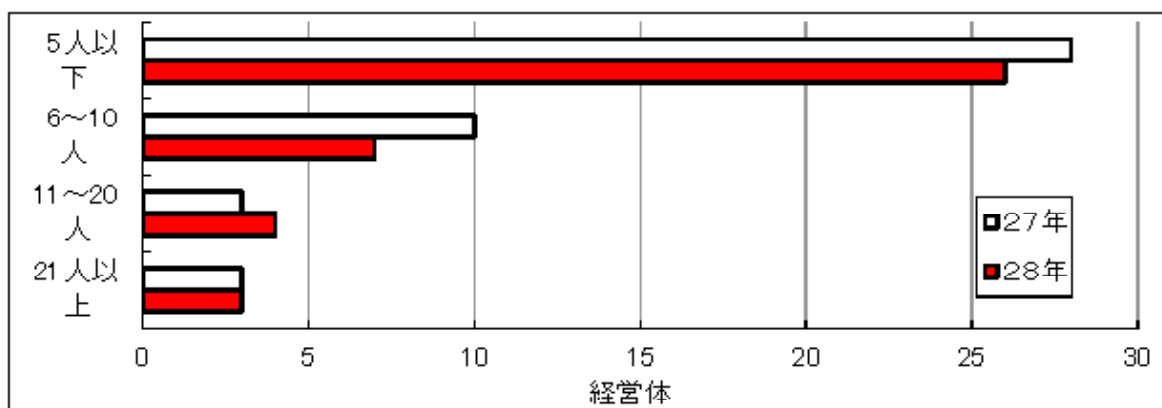


図7 従事者数別事業所数比較<対前年>
(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表15-1 平成28年 加工業従事者の構成 (単位:人)

区分 支部名	常時雇用								臨時雇用		合計 (a+b+c+d)
	男子				女子				男子 (c)	女子 (d)	
	~39歳	40~59歳	60~歳	小計 (a)	~39歳	40~歳	60~歳	小計 (b)			
土浦	0	5	5	10	1	9	9	19	0	0	29
かすみがうら	9	26	7	42	9	51	34	94	2	10	148
霞ヶ浦	3	12	13	28	4	20	20	44	8	9	89
湖南	1	0	1	2	0	2	3	5	1	4	12
北浦	2	3	2	7	2	8	9	19	3	2	31
合計	15	46	28	89	16	90	75	181	14	25	309

(注) ・常時雇用:1年以上の期間にわたり継続して雇用される者。家族を含み経営者を除く。
・臨時雇用:継続して雇用される期間が1年未満の者、又は日々雇用される者。

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表15-2 加工業従事者数の推移 (単位:人)

区分	年	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28
		常時	男子	115	110	110	109	93	96	103	94	85
	女子	242	240	247	258	228	205	210	193	219	195	181
	小計	357	350	357	367	321	301	313	287	304	275	270
臨時	男子	19	14	15	18	6	18	32	17	21	16	14
	女子	46	63	42	32	32	27	10	19	32	35	25
	小計	65	77	57	50	38	45	42	36	53	51	39
合計	男子計	134	124	125	127	99	114	135	111	106	96	103
	女子計	288	303	289	290	260	232	220	212	251	230	206
	合計	422	427	414	417	359	346	355	323	357	326	309

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

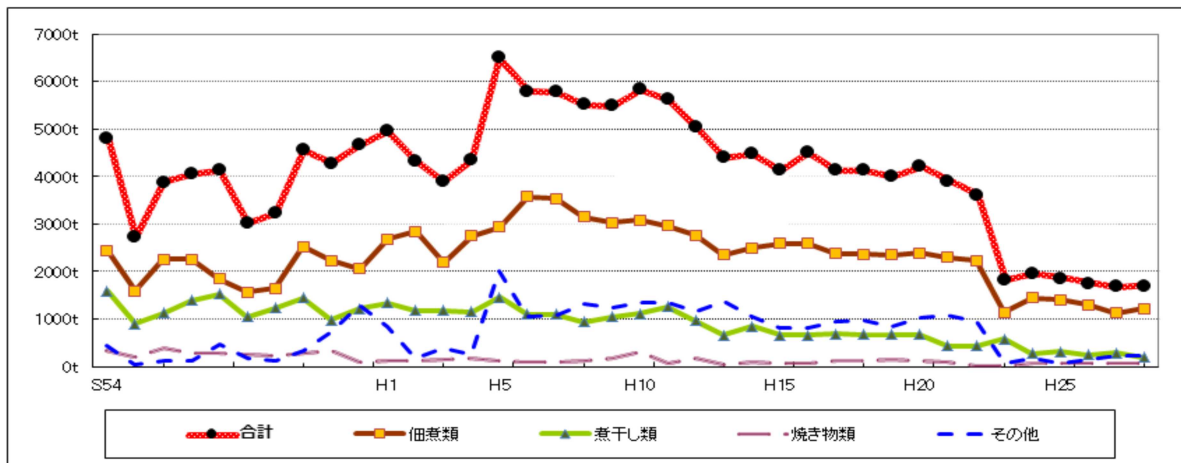


図8 加工販売量の推移 (霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表16-1 加工販売量・販売額の推移

(単位：上段 トン、下段 千円)

種類	年	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28
わかさぎ煮干	数量	59.9	40.7	91.6	124.9	103.3	38.8	54.3	59.0	54.5	42.8
	金額	159,640	117,468	200,637	275,472	205,425	95,805	114,630	126,314	107,187	106,353
しらうお煮干	数量	63.0	78.8	60.6	49.0	346.4	38.8	52.3	38.5	54.3	32.3
	金額	152,400	239,719	160,801	129,485	276,105	111,937	155,159	100,957	128,782	95,004
あみ煮干	数量	249.5	213.7	95.6	56.5	6.0	40.0	31.0	0.9	22.0	25.5
	金額	48,090	45,515	17,725	16,220	4,200	13,500	7,750	236	5,900	15,550
えび煮干	数量	281.3	325.7	171.4	183.9	118.9	150.8	167.8	137.4	145.0	84.7
	金額	167,138	178,002	87,193	96,785	58,675	104,839	99,847	87,434	98,338	51,416
その他の煮干	数量	16.5	12.1	10.6	14.5	0.5	10.5	5.1	5.0	5.1	5.3
	金額	4,373	11,075	9,350	21,250	500	9,500	5,150	5,000	5,100	5,100
煮干計	数量	670.2	671.0	429.8	428.8	575.1	278.9	310.5	240.8	280.9	190.6
	金額	531,641	591,779	475,706	539,212	544,905	335,581	382,536	319,941	345,307	273,423
わかさぎ佃煮	数量	318.3	379.1	329.2	394.6	278.5	277.1	275.5	234.5	262.9	294.6
	金額	421,900	458,112	378,730	468,282	340,615	361,388	376,345	342,010	376,281	397,932
しらうお佃煮	数量	36.5	40.5	20.7	14.6	8.1	29.1	29.0	20.9	25.0	56.8
	金額	54,350	63,000	38,470	24,190	6,650	46,240	59,343	46,309	56,658	94,668
はぜ佃煮	数量	239.5	162.3	112.5	102.6	42.9	26.7	35.9	34.0	24.1	26.4
	金額	306,966	182,280	141,520	126,355	58,200	33,028	46,552	46,978	31,308	39,281
あみ佃煮	数量	339.7	284.3	287.1	251.5	226.3	227.5	266.1	220.7	186.3	141.8
	金額	181,425	176,848	172,264	158,610	152,795	143,750	162,488	149,776	124,270	100,906
えび佃煮	数量	372.6	237.1	312.8	286.5	279.6	144.2	169.6	156.4	120.4	178.7
	金額	298,810	202,175	260,636	255,155	248,610	115,336	155,916	151,706	123,538	173,335
ふな佃煮	数量	25.0	25.8	25.9	16.8	15.6	14.2	14.6	14.4	15.3	8.6
	金額	42,900	31,380	27,610	22,075	19,855	17,550	17,286	20,800	22,090	13,730
その他の佃煮	数量	1,012.7	1,257.7	1,209.6	1,160.5	292.0	723.1	616.5	615.5	497.3	518.5
	金額	908,800	1,070,190	990,000	965,250	253,391	120,980	666,400	717,977	482,734	609,949
佃煮計	数量	2,344.3	2,386.8	2,297.8	2,227.1	1,143.0	1,441.9	1,407.1	1,296.4	1,131.3	1,225.4
	金額	2,215,151	2,183,985	2,009,230	2,019,917	1,080,116	838,272	1,484,330	1,475,556	1,216,879	1,429,801
すずめ焼き	数量	8.7	3.6	3.2	0.9	1.0	2.7	1.2	1.8	0.7	0.7
	金額	9,835	5,442	4,748	1,504	1,672	2,770	2,450	3,200	1,350	750
焼わかさぎ	数量	113.4	77.4	59.3	9.7	12.5	48.1	44.2	49.8	35.4	43.5
	金額	115,209	79,220	64,336	14,520	12,720	79,145	58,425	60,925	48,550	54,330
鬼がら焼	数量	25.6	32.6	23.8	8.3	4.6	26.8	23.7	22.1	21.4	22.3
	金額	60,157	73,888	71,213	21,026	14,444	99,710	75,410	79,510	72,485	76,650
その他焼物	数量	1.4	17.7	17.7	1.6	1.2	1.0	1.1	2.4	2.4	0.0
	金額	2,014	18,800	18,900	2,800	2,400	2,000	2,250	6,000	12,000	0
焼物計	数量	149.1	131.3	104.0	20.5	19.3	78.6	70.3	76.1	59.9	66.5
	金額	187,215	177,350	159,197	39,850	31,236	183,625	138,535	149,635	134,385	131,730
うなぎ加工品	数量	57.4	29.0	30.6	25.4	23.5	25.4	22.7	27.0	26.2	18.0
	金額	180,790	115,455	117,455	100,360	108,313	129,935	155,225	139,020	185,035	112,781
冷凍品	数量	-	-	-	-	-	-	27.0	95.8	170.6	119.3
	金額	-	-	-	-	-	-	35,885	13,744	78,363	133,826
その他	数量	780.0	990.6	1,048.3	915.1	53.2	137.8	21.5	21.2	21.0	80.3
	金額	556,200	655,822	674,662	651,520	43,090	90,630	19,150	19,032	18,765	52,569
その他計	数量	837.4	1,019.6	1,078.9	940.5	76.7	163.2	71.2	144.0	217.8	217.6
	金額	736,990	771,277	792,117	751,880	151,403	220,565	210,260	171,796	282,163	299,176
合計	数量	4,001.0	4,208.7	3,910.5	3,616.9	1,814.1	1,962.6	1,859.1	1,757.3	1,689.9	1,700.1
	金額	3,670,997	3,724,391	3,436,250	3,350,859	1,807,660	1,578,043	2,215,660	2,216,928	1,978,734	2,134,130

- (注) 1 釜揚げは煮干しの中に、甘露煮は煮干しの中を含める。
 2 わかさぎ筏焼きは焼きわかさぎの中を含める。
 3 冷凍品は平成24年以前はその他を含める。 (霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表16-2 平成28年 加工販売量・販売額

(単位:上段トン,下段千円)

種 類	支 部 名	土 浦	かすみがうら	霞ヶ浦	湖 南	北 浦	合 計	比 率
わかさぎ煮干	数量	0.0	27.6	6.4	1.8	7.0	42.8	2.5%
	金額	0	73,940	13,957	5,400	13,056	106,353	5.0%
しらうお煮干	数量	0.0	17.2	7.0	2.7	5.4	32.3	1.9%
	金額	0	52,972	21,272	8,700	12,060	95,004	4.5%
あみ煮干	数量	0.0	22.5	0.0	0.0	3.0	25.5	1.5%
	金額	0	14,950	0	0	600	15,550	0.7%
えび煮干	数量	0.2	52.5	15.7	1.9	14.4	84.7	5.0%
	金額	1,000	31,850	7,487	1,000	10,079	51,416	2.4%
その他の煮干	数量	0.0	5.2	0.0	0.0	0.1	5.3	0.3%
	金額	0	5,100	0	0	0	5,100	0.2%
煮 干 計	数量	0.2	125.0	29.1	6.4	29.9	190.6	11.2%
	金額	1,000	178,812	42,716	15,100	35,795	273,423	12.8%
わかさぎ佃煮	数量	1.9	245.5	29.6	3.0	14.6	294.6	17.3%
	金額	6,650	295,351	58,561	8,045	29,325	397,932	18.6%
しらうお佃煮	数量	0.0	50.4	4.1	0.8	1.5	56.8	3.3%
	金額	0	79,417	9,554	2,080	3,617	94,668	4.4%
はぜ佃煮	数量	0.0	13.1	8.6	2.6	2.1	26.4	1.6%
	金額	0	16,646	14,598	4,789	3,248	39,281	1.8%
あみ佃煮	数量	1.0	121.6	12.9	0.5	5.8	141.8	8.3%
	金額	1,900	83,756	9,900	450	4,900	100,906	4.7%
えび佃煮	数量	2.0	155.0	15.7	3.4	2.6	178.7	10.5%
	金額	5,000	140,470	19,040	5,400	3,425	173,335	8.1%
ふな佃煮	数量	0.0	5.0	2.1	0.0	1.5	8.6	0.5%
	金額	0	6,000	5,780	0	1,950	13,730	0.6%
その他の佃煮	数量	0.5	400.0	51.0	0.0	67.0	518.5	30.5%
	金額	1,250	470,549	69,000	0	69,150	609,949	28.6%
佃 煮 計	数量	5.4	990.6	124.0	10.3	95.1	1,225.4	72.1%
	金額	14,800	1,092,189	186,433	20,764	115,615	1,429,801	67.0%
すずめ焼き	数量	0.0	0.6	0.1	0.0	0.0	0.7	0.0%
	金額	0	400	350	0	0	750	0.0%
焼わかさぎ	数量	0.0	38.3	1.2	0.0	4.0	43.5	2.6%
	金額	0	50,750	1,900	0	1,680	54,330	2.5%
鬼がら焼	数量	0.0	16.1	0.1	0.0	6.1	22.3	1.3%
	金額	0	71,750	500	0	4,400	76,650	3.6%
その他焼物	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
焼 物 計	数量	0.0	55.0	1.4	0.0	10.1	66.5	3.9%
	金額	0	122,900	2,750	0	6,080	131,730	6.2%
うなぎ加工品	数量	15.0	0.0	2.4	0.6	0.0	18.0	1.1%
	金額	96,281	0	12,300	4,200	0	112,781	5.3%
冷 凍 品	数量	0.0	108.0	11.3	0.0	0.0	119.3	7.0%
	金額	0	120,176	13,650	0	0	133,826	6.3%
そ の 他	数量	7.3	0.0	13.0	0.0	60.0	80.3	4.7%
	金額	8,760	0	15,009	0	28,800	52,569	2.5%
そ の 他 計	数量	22.3	108.0	26.7	0.6	60.0	217.6	12.8%
	金額	105,041	120,176	40,959	4,200	28,800	299,176	14.0%
合 計	数量	27.9	1,278.6	181.2	17.3	195.1	1,700.1	100.0%
	金額	120,841	1,514,077	272,858	40,064	186,290	2,134,130	100.0%

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表17 平成28年 買取販売量・販売額

(単位：上段 トン，下段 千円)

支 部 名		土 浦	かすみがうら	霞ヶ浦	湖 南	北 浦	合 計	比 率
種 類								
わかさぎ煮干	数量	1.3	1.7	1.1	0.0	2.8	6.9	0.9%
	金額	2,860	4,940	3,050	0	7,112	17,962	3.3%
しらうお煮干	数量	0.7	0.0	0.2	0.0	0.5	1.4	0.2%
	金額	2,128	0	800	0	1,155	4,083	0.7%
あみ煮干	数量	0.0	53.0	0.1	0.0	0.0	53.1	6.7%
	金額	0	11,690	140	0	0	11,830	2.2%
えび煮干	数量	1.0	0.0	0.0	0.0	14.0	15.0	1.9%
	金額	600	0	0	0	9,000	9,600	1.8%
その他の煮干	数量	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	0.2%
	金額	0	0	3,100	0	0	3,100	0.6%
煮 干 計	数量	3.0	54.7	2.7	0.0	17.3	77.7	9.8%
	金額	5,588	16,630	7,090	0	17,267	46,575	8.5%
わかさぎ佃煮	数量	0.7	0.0	1.1	1.2	0.0	3.0	0.4%
	金額	1,271	0	2,779	1,560	0	5,610	1.0%
しらうお佃煮	数量	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.3	0.0%
	金額	0	0	410	0	340	750	0.1%
はぜ佃煮	数量	0.1	0.0	0.3	0.0	0.2	0.6	0.1%
	金額	0	0	900	0	260	1,160	0.2%
あみ佃煮	数量	0.5	0.0	1.6	0.7	0.0	2.8	0.4%
	金額	517	0	3,003	890	0	4,410	0.8%
えび佃煮	数量	0.8	0.0	2.5	0.0	1.0	4.3	0.5%
	金額	1,092	0	4,650	0	1,500	7,242	1.3%
ふな佃煮	数量	0.1	0.8	0.0	0.3	0.0	1.2	0.1%
	金額	262	2,320	0	462	0	3,044	0.6%
その他の佃煮	数量	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3	0.7%
	金額	0	0	8,105	0	0	8,105	1.5%
佃 煮 計	数量	2.2	0.8	11.0	2.2	1.3	17.5	2.2%
	金額	3,142	2,320	19,847	2,912	2,100	30,321	5.5%
すずめ焼き	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	80	0	0	80	0.0%
焼わかさぎ	数量	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.1%
	金額	1,625	0	0	0	0	1,625	0.3%
鬼がら焼	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
その他焼物	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
焼 物 計	数量	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.1%
	金額	1,625	0	80	0	0	1,705	0.3%
うなぎ加工品	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
冷 凍 品	数量	0.0	700.0	0.0	0.0	0.0	700.0	87.9%
	金額	0	469,000	0	0	0	469,000	85.6%
そ の 他	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
そ の 他 計	数量	0.0	700.0	0.0	0.0	0.0	700.0	87.9%
	金額	0	469,000	0	0	0	469,000	85.6%
合 計	数量	6.0	755.5	13.7	2.2	18.6	796.0	100.0%
	金額	10,355	487,950	27,017	2,912	19,367	547,601	100.0%

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表18-1 平成27年 魚種別活魚・鮮魚販売実績 (単位:上段トン,下段千円)

支部分名		土 浦	かずみがうら	霞ヶ浦	湖 南	北 浦	合 計	比率 (%)
わかさぎ	数量		11.2	153.6	10.0	16.1	190.9	65.2%
	金額		1,520	104,779	5,520	10,329	122,148	51.8%
しらうお	数量		6.0	57.1	10.0	2.9	76.0	26.0%
	金額		3,000	72,522	8,810	3,339	87,671	37.2%
え び	数量			3.0		0.1	3.1	1.1%
	金額			1,934		100	2,034	0.9%
ふ な	数量			1.5			1.5	0.5%
	金額			600			600	0.3%
どじょう	数量			4.5			4.5	1.5%
	金額			8,000			8,000	3.4%
こ い	数量			5.7		3.0	8.7	3.0%
	金額			3,009		1,800	4,809	2.0%
うなぎ	数量		3.0	5.0			8.0	2.7%
	金額		3,900	6,500			10,400	4.4%
あ ゆ	数量						0.0	0.0%
	金額						0	0.0%
アメリカナマズ	数量						0.0	0.0%
	金額						0	0.0%
その他	数量						0.0	0.0%
	金額						0	0.0%
合 計	数量	0.0	20.2	230.4	20.0	22.1	292.6	100.0%
	金額	0	8,420	197,344	14,330	15,568	235,662	100.0%

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表18-2 平成28年 魚種別活魚・鮮魚販売実績 (単位:上段トン,下段千円)

支部分名		土 浦	かずみがうら	霞ヶ浦	湖 南	北 浦	合 計	比率 (%)
わかさぎ	数量	0.0	22.5	76.5	9.7	15.1	123.8	47.3%
	金額	0	15,848	53,067	7,820	10,219	86,954	28.3%
しらうお	数量	0.0	8.5	45.1	18.0	2.8	74.4	28.5%
	金額	0	5,128	38,178	20,000	2,081	65,387	21.3%
え び	数量	0.0	2.5	8.0	0.2	0.1	10.8	4.1%
	金額	0	1,250	7,500	140	50	8,940	2.9%
ふ な	数量	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	2.6	1.0%
	金額	0	0	1,560	0	0	1,560	0.5%
どじょう	数量	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	3.5	1.3%
	金額	0	0	6,000	0	0	6,000	2.0%
こ い	数量	0.0	0.0	15.0	0.0	3.0	18.0	6.9%
	金額	0	0	9,900	0	1,800	11,700	3.8%
うなぎ	数量	0.0	3.4	21.6	0.4	0.0	25.4	9.7%
	金額	0	18,000	106,150	2,565	0	126,715	41.2%
あ ゆ	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0	1.1%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
アメリカナマズ	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
その他	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
合 計	数量	0.0	36.9	172.3	28.3	24.0	261.5	100.0%
	金額	0	40,226	222,355	30,525	14,150	307,256	100.0%

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

7 漁船と漁港・船溜り

(1) 漁船

霞ヶ浦北浦における平成28年12月31日現在の漁船登録隻数は、762隻であり、そのうち760隻（99.7%）が動力漁船となっている（表19）。

動力漁船のトン数階層別構成は、1トン未満が303隻（39.9%）、1～3トン未満が430隻（56.6%）、3～5トン未満が27隻（3.6%）となっており、大半が3トン未満船である。

また、動力漁船の船質については、729隻（95.9%）がFRP船であり、残り29隻（3.8%）が木船、2隻（0.3%）が軽合金船である。

表19 霞ヶ浦北浦のトン数階層別動力漁船隻数(単位:隻)

年 トン数	平24	平25	平26	平27	平28
1トン未満	442	402	346	316	303
1～3トン未満	547	503	452	440	430
3～5トン未満	32	31	31	29	27
合計	1,021	936	829	785	760

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

(2) 漁港・港湾・船溜

霞ヶ浦北浦には、第1種漁港が霞ヶ浦に10箇所、北浦に1箇所、合計11箇所ある。そのほか、港湾が2箇所と大小様々な船溜りが数多く存在している（表20）。

表20 漁港, 港湾, 船溜りの概要(単位:箇所)

	漁港	港湾	船溜
霞ヶ浦	10	1	80
北浦	1	1	70
合計	11	2	150

(霞ヶ浦北浦水産事務所, (独)水資源機構資料)



出漁を待つ漁船

8 水産業団体及び組合員

(1) 組合員

霞ヶ浦北浦地域における漁業協同組合の組合員は、平成28年度末現在で霞ヶ浦地区が705人、北浦地区が297人の1,002人となっている。(表21)。

漁業形態は小型機船底びき網、さし網、張網等の漁船漁業が中心となっている。また、業種別は小割式養殖漁業協同組合があり、組合員数は46人である。

これら漁業者の大多数は小規模経営で、多くは農業や他産業との兼業であり、全体的に高齢化が進むとともに漁業者数は年々減少しており、漁業経営の安定化、新規参入者の確保が今後の課題となっている。

また、水産加工業協同組合の組合員は平成28年度末で52人であり、一部の組合員は漁業との兼業経営を行っている。

(2) 水産業協同組合

① 概況

昭和24年の水産業協同組合法施行に伴い、霞ヶ浦に27、北浦に14の地区漁業協同組合（以下「地区漁協」という。）が設立された。その後漁協合併が進められ、平成28年度末における地区漁協は霞ヶ浦地区が2組合、北浦地区が2組合となっている。このうち、霞ヶ浦の1組合、北浦の1組合は、市町村域を超える広域合併により誕生したものである。

この他に、業種別漁業協同組合（以下「業種別漁協」という。）が1組合、水産加工業協同組合（以下「水産加工協」という。）が1組合ある。業種別漁協はこれまで2組合が存在したが、そのうち真珠養殖漁業協同組合が平成21年1月に解散し、小割式養殖漁業協同組合のみとなった。また、水産加工協は平成17年8月1日に従来の5加工協が合併して1つになったものである。

なお、霞ヶ浦地区において地区漁協の指導的役割を果たしてきた霞ヶ浦漁業協同組合連合会は、平成22年7月22日付けの認可及び登記により霞ヶ浦漁業協同組合がその権利義務を包括承継することになった。

表21 水産業協同組合の推移（平成28年度末時点）

		組 合 数					組 合 員 数 (人)				
		H24	H25	H26	H27	H28	H24	H25	H26	H27	H28
単 協	霞ヶ浦地区漁協	2	2	2	2	2	919	846	798	747	705
	北浦地区漁協	2	2	2	2	2	372	357	331	314	297
	業種別漁協	1	1	1	1	1	47	47	46	46	46
	水産加工協	1	1	1	1	1	57	56	56	56	52
計		6	6	6	6	6	1,395	1,306	1,231	1,163	1,100
連 合 会		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

② 事業状況

当地区の各漁業協同組合は、一般的な海面のような産地市場が存在しないことから、漁業調整関係や資源管理関係などの指導事業を主に実施している。近年では、これまでの法令規制主導型の漁業制度から、自主規制を主体とした漁業者自身による「自主的な漁業管理体制」の構築のための中心的存在としての重要な役割を果たしている。

水産加工業協同組合は、霞ヶ浦北浦湖岸に所在する水産加工業者間の連絡・調整及び情報交換等を行うとともに、県内外のイベント等に参加・出店して展示即売会を行うなど霞ヶ浦北浦水産加工製品のPR並びに消費拡大に努めている。

③ 漁協合併

霞ヶ浦及び北浦地区においては、平成元年から1市町村1漁協を目標として、合併計画が進められてきたが、平成8年12月に全漁連が1県1漁協の方針を打ち出した。水産庁の主導のもと、本県においては、沿海、霞ヶ浦、北浦の各地区で漁協一本化を行うため、平成10年3月に「茨城県漁協経営強化基本方針」を、平成14年3月には「茨城県漁協組織・事業基盤強化基本方針」を策定した。

これらの基本方針を受けて、霞ヶ浦及び北浦地区では平成18年度を目標に両地区の漁連が主体となり、広域合併に向けた作業を進めた結果、北浦地区においては平成13年12月に北浦漁連と6漁協（麻生町大和、北浦村、銚田町、大洋、大野北浦、鹿島）による合併が基本合意に至り、平成14年6月1日に「きたうら広域漁業協同組合」が設立された。

一方、霞ヶ浦地区においても、霞ヶ浦漁連傘下の15漁協が合併の協議を進めてきた結果、麻生漁業協同組合以外の14漁協が合併に合意し、平成21年9月の合併仮契約締結と各組合の総会議決の後、平成22年1月15日付けの認可及び22日の登記を経て「霞ヶ浦漁業協同組合」が設立された。

同漁協の合併に先だって麻生漁業協同組合が霞ヶ浦漁連を脱退し、会員が1つになったことで同漁連の権利義務を合併漁協が包括承継できる条件が整ったため、両者の総会決議を経て平成22年7月22日付けの認可及び登記により承継が成立した。

なお、平成23年から霞ヶ浦漁業協同組合ときたうら広域漁業協同組合の役員を中心に、これまでの考え方にとらわれず霞ヶ浦と北浦の枠を超えた合併の必要性を指摘する声があり、平成24年2月に両漁協の役員が会合して「第1回霞ヶ浦北浦地区漁協合併勉強会」が開催された。また、平成26年3月には霞ヶ浦北浦地区4漁協の役員が集まり2回目の合併勉強会を開催した。

今後も定期的に開催し、霞ヶ浦北浦地区の漁協合併のあり方を協議していくこととしている。

④ 加工協合併

昭和26～45年に霞ヶ浦北浦地区に5つの水産加工業協同組合が設立され、それらの組合が当初任意団体として組織した連合会が昭和58年に水産業協同組合法に基づく水産加工業協同組合連合会となり長らく活動してきた。その後、同連合会が中心となり、平成15年6月から進めていた5加工協（土浦、かすみがうら市、霞ヶ浦、霞ヶ浦湖南、北浦）の合併に向けた協議が合意に至り、平成17年8月1日付けの認可及び11日の登記により、「霞ヶ浦北浦水産加工業協同組合」が設立された。この組合は、連合会の権利義務を承継した霞ヶ浦北浦地区唯一の加工組合となった。

(3) その他の団体

・ 霞ヶ浦北浦水産振興協議会

霞ヶ浦北浦沿岸市町村と漁協及び加工協等を会員とし、地元水産業団体と市町村の連携を円滑にして、霞ヶ浦北浦の水産業の振興を図るため次の各種事業活動を行っている。

啓発指導事業……………霞ヶ浦北浦の水産資源の保護育成や水産物の消費拡大のため必要な事業に対する経費の一部助成，同じく販売促進のための資料の作成など

教育広報事業……………機関誌「霞北水産だより」及び協議会ホームページ作成による水産に関する情報提供や，小学生などを主な対象とした啓発資料作成など（HP：http://www.kasumikita-sinkou.jp/index.html）



霞ヶ浦北浦水産振興協議会 検索

9 霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会等の概要

(1) 霞ヶ浦北浦海区海区漁業調整委員会

海区漁業調整委員会は、水面を総合的に利用し、漁業生産力を発展させ、あわせて民主化を図ることを目的に運用する漁業調整機構として創設された。その権限及び機能は、漁業法や水産資源保護法、県漁業調整規則等に定められており、諮問機関、建議機関、決定機関等として広範な権限を有している。

霞ヶ浦北浦は漁業法に基づく海区指定を受け、昭和25年8月に霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会が設置された。委員は、漁業者が選挙により選出する公選委員6人と知事が選任する学識経験委員及び公益代表委員4人の計10人をもって構成され、任期は4年である。現在の委員は第21期に当たり、事務局は土浦市真鍋の県土浦合同庁舎内に置かれ、職員2名が配置されている。

平成28年度の活動内容の主なものとして、その他の小型機船底びき網漁業（地方名称：わかさぎ・しらうおひき網漁業、）、建網漁業（地方名称：ます網漁業）及び機船船びき網漁業（地方名称：こい・ふな機船船びき網漁業）の許可等に関する取扱いを決定した。

表22 漁業調整委員会の開催状況

	24	25	26	27	28年度
委員会	9	10	10	10	10
公聴会	1	1	—	—	—
協議会	1	1	—	—	—
計	11	12	10	10	10

なお、落とし網漁業を委員会承認漁業とし、有効期間を平成31年8月31日までとする委員会指示を平成26年6月30日に行った。

表23 委員会指示の概要

承認漁業	承認面数(面)	承認者数(名)	有効期間
落とし網	144	25	平成26年9月1日から平成31年8月31日まで

(2) 茨城県海面利用協議会霞ヶ浦北浦海区部会

漁業と遊漁及び海洋性レクリエーションとの円滑な海面利用の調整を図るため、平成6年度に漁場利用審議会を発展的に改組し、新たに海面利用協議会を設置した。

本協議会には、海別に部会が設置され、霞ヶ浦北浦海区には、霞ヶ浦北浦海区部会が設置されている。本部会は知事から委嘱された7人の委員（漁業関係委員2人、遊漁関係委員2人、海洋性レクリエーション関係委員1人、学識経験委員2人）で構成され、現在の委員は第12期に当たり、任期は2年である。

平成28年度の霞ヶ浦北浦海区部会は平成28年12月1日に開催し、霞ヶ浦北浦海区における漁業と遊漁の現状などについて協議を行った。

第12期 霞ヶ浦北浦海区部会委員（任期：平成28年12月1日～平成30年11月30日）

区分	氏名	備考
学識経験	坂本俊彦	部会長
学識経験	田崎清	部会長代理
遊漁関係	荒井淳一	
漁業関係	小原一八	
海洋性レク	加固久雄	
漁業関係	武藤彰男	
遊漁関係	吉田幸二	

平成29年3月現在

10 霞ヶ浦北浦に関わる県の機関及び各種団体

(1) 県の機関

- ① 茨城県霞ヶ浦北浦水産事務所（23名，うち水産業普及指導員 1名）

〒300-0051 土浦市真鍋5丁目17番26号

TEL 029-822-7266

FAX 029-822-0848

所 長	庶務課	（3名）	TEL 029-822-7266
	漁業調整課	（5名）	TEL 029-822-7269
	振興課	（4名）	TEL 029-822-7270
	（うち水産業普及指導員：1名）		
	指導課	（3名）	TEL 029-822-7285
	霞ヶ浦支所	（6名）	TEL 0299-55-0085 FAX 0299-55-3501

- ② 霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会（委員 10名）・・・・・・・・事務局（2名）

茨城県海面利用協議会霞ヶ浦北浦海区部会（委員 7名）

〒300-0051 土浦市真鍋5丁目17番26号

TEL 029-822-7287

FAX 029-822-0848

第21期 霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員（任期：平成28年8月15日～平成32年8月14日）

区 分	氏 名	所 属
会 長	木川宗次	きたうら広域漁協 代表監事
公 選 委 員		
会 長 代 理	鈴木幸雄	漁業（霞ヶ浦漁協）
公 選 委 員		
公 選 委 員	栗又勝	霞ヶ浦漁協 監事
公 選 委 員	大崎匠	霞ヶ浦漁協 理事
学識経験委員	高島葉二	茨城県栽培漁業協会センター長
学識経験委員	薄井征記	霞ヶ浦漁協 代表理事組合長
公 選 委 員	樽見軍司	漁業（霞ヶ浦漁協）
公益代表委員	鈴木周也	行方市長
学識経験委員	海老澤武美	きたうら広域漁協 代表理事組合長
公 選 委 員	戸島武男	きたうら広域漁協 副組合長理事

平成29年3月現在

(2) 住所録

平成29年10月1日現在

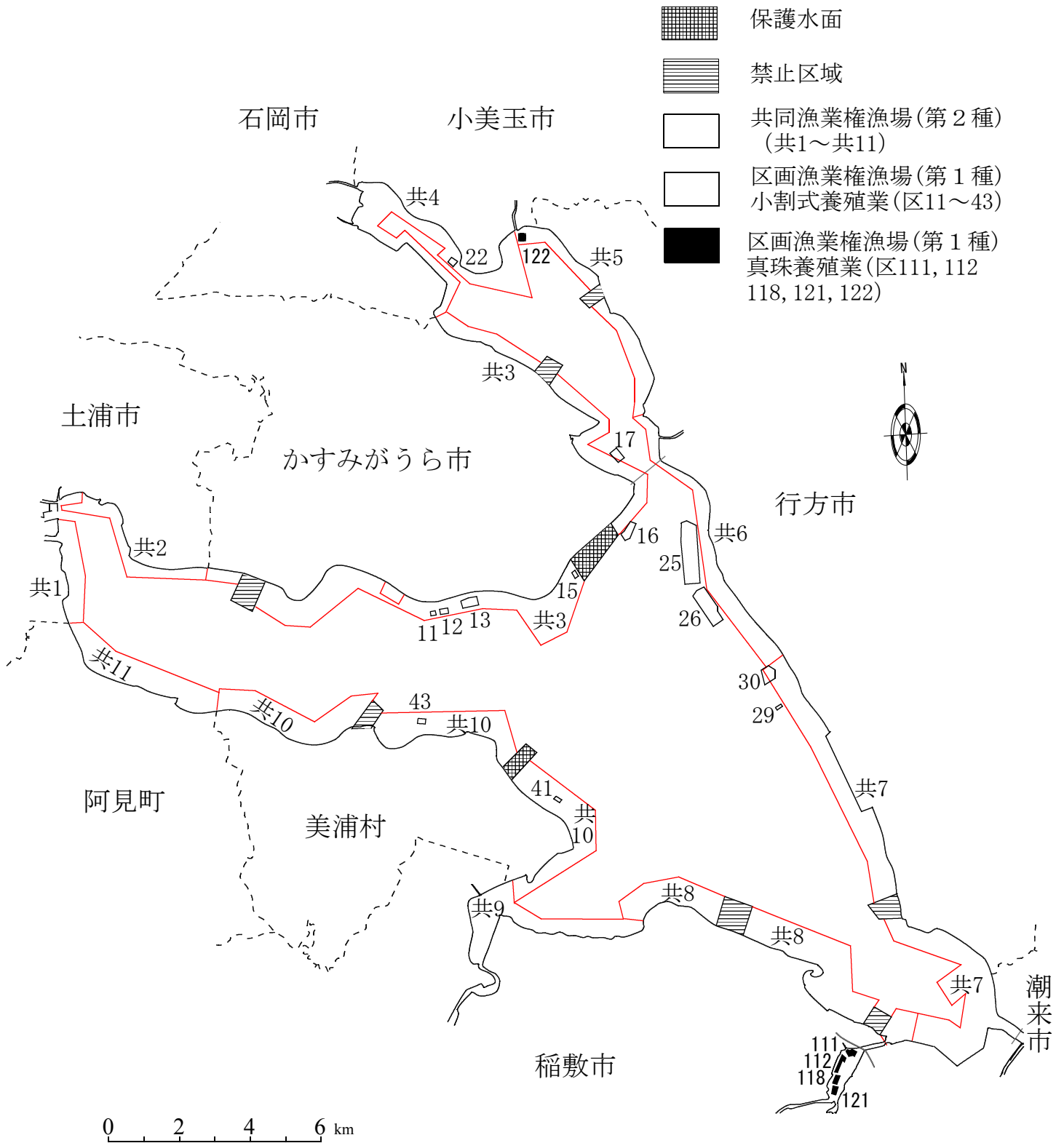
団 体 名	住 所	電 話 番 号 F A X
【霞ヶ浦地区 漁業協同組合】		
霞ヶ浦	311-3512 行方市玉造甲1560-6	0299-55-0057 0299-55-0881
麻 生	311-3832 行方市麻生163-1	0299-72-0416 (FAX兼用)
【北浦地区 漁業協同組合】		
きたうら広域	311-3823 行方市白浜1570	0299-73-3037 0299-73-3280
潮 来	311-2406 潮来市新宮1942	0299-66-2711 (FAX兼用)
常 陸 川	314-0114 神栖市日川3744	0299-96-0903 (FAX兼用)
【業種別 漁業協同組合】		
霞ヶ浦北浦 小割式養殖	311-3513 行方市手賀786-3	0299-55-0289 0299-55-0244
【水産加工業協同組合】		
霞ヶ浦北浦	300-0134 かすみがうら市深谷2964-7 かすみがうら市商工会 霞ヶ浦支所内	029-897-0055 029-897-0956
【霞ヶ浦北浦関係市町村】		
土 浦 市	300-8686 土浦市大和町9-1	029-826-1111 029-823-9220
石 岡 市	315-0195 石岡市柿岡5680-1 (八郷総合支所)	0299-43-1111 0299-43-6384
鹿 嶋 市	314-8655 鹿嶋市大字平井1187-1	0299-82-2911 0299-84-1213
潮 来 市	311-2493 潮来市辻626	0299-63-1111 0299-80-1100
稲 敷 市	300-0595 稲敷市犬塚1570-1	029-892-2000 029-893-1554
かすみがうら市	300-0192 かすみがうら市大和田562 (霞ヶ浦庁舎)	029-897-1111 029-897-1243
小美玉市	319-0192 小美玉市堅倉835	0299-48-1111 0299-48-1199
鉾 田 市	311-1592 鉾田市鉾田1444-1	0291-33-2111 0291-32-2128
神 栖 市	314-0408 神栖市波崎6530 (波崎総合支所)	0479-44-1966 0479-44-5134

団 体 名	住 所	電 話 番 号 F A X
行 方 市	311-1792 行方市山田2564-10（北浦庁舎）	0291-35-2111 0291-35-3258
美 浦 村	300-0492 稲敷郡美浦村大字受領1515	029-885-0340 029-885-4953
阿 見 町	300-0392 稲敷郡阿見町中央1-1-1	029-888-1111 029-887-9560
【水産関連団体・漁業協同組合連合会】		
霞ヶ浦北浦 水産振興協議会	300-0051 土浦市真鍋5-17-26 土浦合同庁舎 霞ヶ浦北浦水産事務所内	029-822-7285 029-822-0848
茨城沿海地区 漁業協同組合連合会	310-0011 水戸市三の丸1-1-33 すいさん会館内	029-224-5151 029-224-0070
茨城県信用 漁業協同組合連合会	310-0011 水戸市三の丸1-1-33 すいさん会館内	029-221-6281 029-226-4307
茨城県水産加工業 協同組合連合会	310-0011 水戸市三の丸1-1-33 すいさん会館内	029-226-8004 029-224-5186
茨城県 水産物開発普及協会	310-0011 水戸市三の丸1-1-33 すいさん会館内	029-226-8004 029-224-5186
全国合同 漁業共済組合 茨城県事務所	310-0011 水戸市三の丸1-1-33 すいさん会館内	029-225-1036 029-222-1031
全国共済水産業 協同組合連合会 関東東海事業本部 茨城支店	310-0011 水戸市三の丸1-1-33 すいさん会館内	029-225-2036 029-231-7668
日本漁船保険組合 茨城県支所	310-0011 水戸市三の丸1-1-33 すいさん会館内	029-221-8526 029-231-9365
茨城県 漁業信用基金協会	310-0011 水戸市三の丸1-1-33 すいさん会館内	029-226-0717 029-231-0342
【茨城県】		
漁 政 課	310-8555 水戸市笠原町978-6	029-301-4066 029-301-4089
水産振興課	310-8555 水戸市笠原町978-6	029-301-4114 029-301-4129
霞ヶ浦北浦 水産事務所	300-0051 土浦市真鍋5-17-26	029-822-7266 029-822-0848
霞ヶ浦支所	311-3512 行方市玉造甲1560	0299-55-0085 0299-55-3501
水産試験場	311-1203 ひたちなか市平磯町三ツ塚3551-8	029-262-4158 029-263-2058
内水面支場	311-3512 行方市玉造甲1560	0299-55-0324 0299-55-1787

団 体 名	住 所	電 話 番 号 F A X
【国等関係機関】		
農林水産省関東農政局 茨城県拠点	310-0061 水戸市北見町1-9	029-221-2184 029-227-1535
国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦河川事務所	311-2424 潮来市潮来3510	0299-63-2411 0299-62-4652
潮来出張所	311-2424 潮来市潮来6124-6	0299-62-2176 0299-63-0818
波崎出張所	314-0254 神栖市太田3109	0479-46-0101 0479-46-3161
土浦出張所	300-0822 土浦市蓮河原町4497	029-821-2155 029-822-8510
鉾田出張所	311-1517 鉾田市鉾田1066	0291-32-3381 0291-33-5567
麻生出張所	311-3832 行方市麻生1570-1	0299-72-1428 0299-72-0088
(独) 水資源機構 利根川下流総合管理所	300-0732 稲敷市上之島3112	0299-79-3311 0299-79-3316
玉造管理所	311-3512 行方市玉造甲1234	0299-55-4331 0299-55-4310

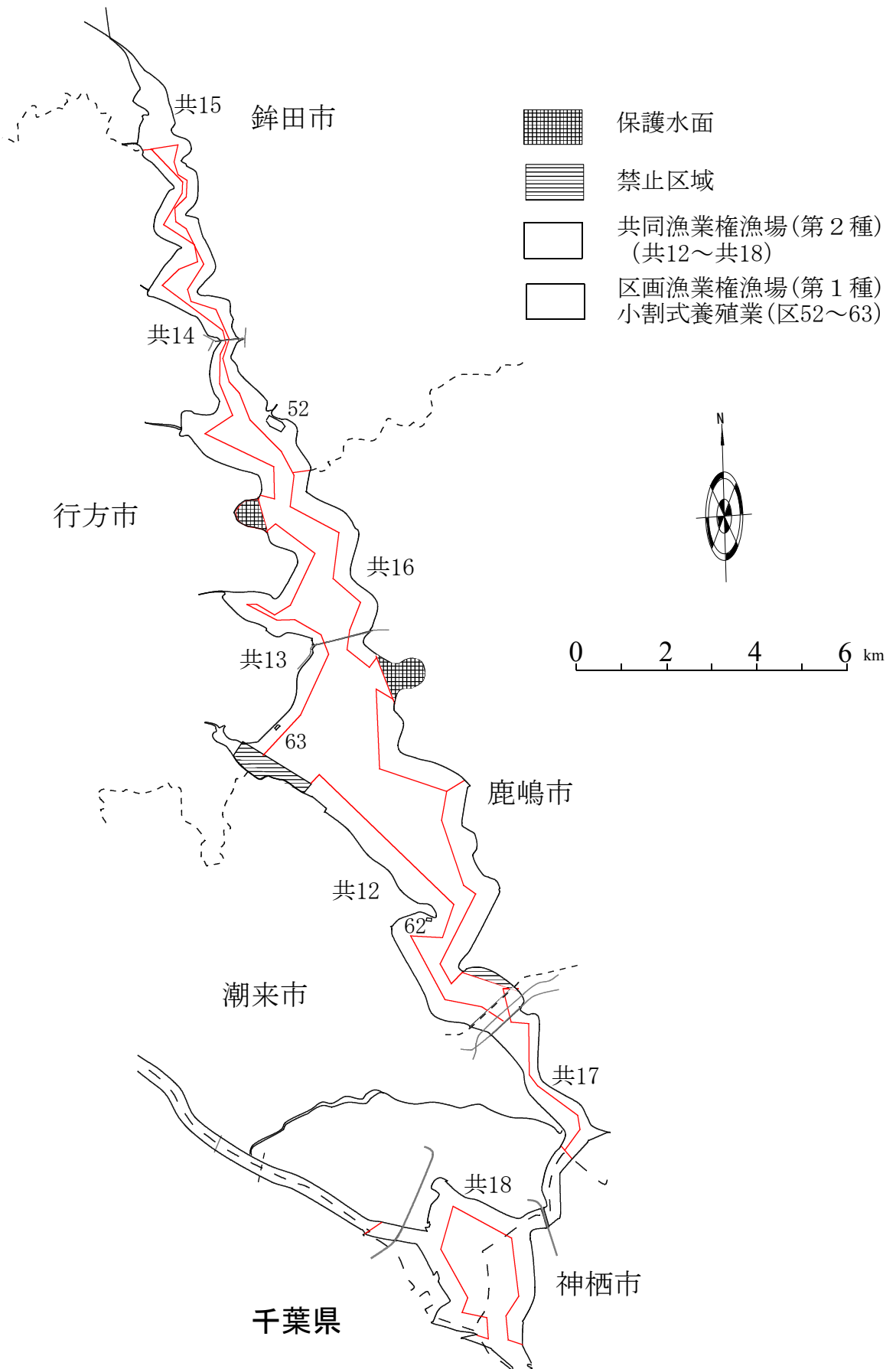
霞ヶ浦北浦海区の漁場図(霞ヶ浦)

(平成29年10月1日現在)



霞ヶ浦北浦海区の漁場図(北浦)

(平成29年10月1日現在)



霞ヶ浦北浦の漁業生産量の推移

魚種別										漁業種類別							
年	総漁獲量	ワカサギ	シラウオ	ハゼ類	エビ類	コイ	フナ	シジミ	イサザアミ	底びき網			掛網	張網	採貝		
										トロール	横ひき	帆ひき					
29	7187	1514	321	411	203	200	471		1400	29	7187		1691	1325	240	709	324
30	6162	1383	441	582	490	156	429		1549	30	6162		1889	1539	152	646	155
31	6627	1185	364	501	459	125	481		2013	31	6627		2249	1164	136	755	144
32	6787	901	297	520	435	75	462		3201	32	6787		3542	971	140	659	270
33	7275	1286	507	566	356	54	369	860	2327	33	7275		2574	1439	108	749	1123
34	8513	1036	277	487	210	130	485	2585	2371	34	8513		2547	998	193	834	2743
35	7417	894	486	846	269	97	467	1207	2086	35	7417		2366	1112	130	1039	1493
36	8776	556	573	1129	1050	116	627	1475	2122	36	8776		2504	1315	219	1553	1719
37	8214	951	455	578	1042	142	806	1284	1589	37	8214		1836	1259	236	1511	1777
38	10946	1809	433	793	579	169	787	3095	698	38	10946		931	1564	268	1771	4939
39	6906	1570	313	755	331	200	690	799	1214	39	6906		1305	1257	328	1378	1241
40	10648	2595	228	719	311	272	960	1920	1064	40	10648		1328	1861	562	1747	3640
41	11560	2420	416	1065	602	260	847	2918	1623	41	11560		1840	2214	854	1747	3333
42	13596	1395	217	1966	1485	349	1272	3056	966	42	13596		1129	1391	1866	3917	3695
43	14252	665	199	3207	1551	530	1390	2096	2968	43	14252	1852	2267	90	1049	4480	2499
44	13661	405	144	4020	1914	486	1261	2041	1658	44	13661	1603	1786	19	914	5244	2435
45	15514	772	342	2964	2348	682	1512	3517	1843	45	15514	2928	1306	25	1090	4100	3848
46	15599	425	175	3042	4011	869	1587	2732	879	46	15599	2102	1000	19	1154	5463	3558
47	13376	606	200	2155	3911	785	1628	1728	1400	47	13376	3076	1068	25	762	4495	1984
48	13395	238	160	3688	3383	1067	1484	1818	866	48	13395	2300	1513	35	1007	5048	1966
49	13726	923	157	1571	3636	1200	1332	2271	1735	49	13726	1504	2793	13	1224	4676	1244
50	16954	570	92	3897	4972	1718	1488	1233	1817	50	16954	2827	3379	15	1834	6500	1265
51	15650	570	69	2309	3250	1723	1842	1170	3515	51	15650	1776	4844	41	1538	4995	1240
52	15068	1121	78	2347	4120	1194	1198	1046	1710	52	15068	1321	4153	179	1857	5075	994
53	17487	358	30	4734	4764	1250	1127	1796	1631	53	17487	3297	3674	105	1856	5668	1558
54	13778	829	24	2479	4119	1422	1340	749	1522	54	13778	1860	3127	402	1383	4962	668
55	12805	399	40	2619	3656	1643	1129	491	1833	55	12805	758	4556	106	1438	4426	396
56	12080	211	53	2946	3285	1221	884	295	1899	56	12080	534	5153	44	1460	3726	327
57	12238	418	97	3021	3577	1128	710	510	1809	57	12238	692	5362	146	1287	3605	578
58	11069	695	152	1644	3011	744	639	315	2037	58	11069	900	4573	29	1838	2640	324
59	7367	1570	315	1010	2102	675	579	157	333	59	7367	2617	1082	6	706	2404	197
60	10244	1091	192	2012	3094	804	578	106	1739	60	10244	2600	3541		729	2909	107
61	8224	1216	213	1386	2318	773	576	104	697	61	8224	1803	2263		1018	2681	128
62	8525	473	88	2697	2245	747	434	19	1015	62	8525	1940	3191		1100	1940	23
63	7520	323	81	1513	2315	693	403	60	1250	63	7520	1339	2851		1151	1865	67
元	6859	457	80	1394	2855	535	278	4	825	元	6859	2088	2104		591	1860	4
2	5405	463	110	1401	1924	452	240	0	612	2	5405	1963	1643		392	1248	0
3	5821	530	184	929	2242	490	223		1036	3	5821	2255	1999		425	989	
4	5109	400	209	1330	1981	462	156		387	4	5109	2644	1228		405	711	
5	5214	420	178	978	1886	492	152		974	5	5214	1817	2196		400	683	
6	4576	289	200	950	2111	489	119		242	6	4576	1516	1456		364	1062	
7	4422	237	244	714	2003	496	126		416	7	4422	1695	1408		375	895	
8	4109	259	294	832	1527	427	121		348	8	4109	1722	1102		390	826	
9	4263	352	345	594	1636	306	133		534	9	4263	1925	1275		441	562	
10	2998	160	134	411	1201	284	86		367	10	2998	1072	986		416	466	
11	2969	70	119	315	1404	253	72		210	11	2969	1206	826		370	521	
12	2416	51	95	244	1097	230	110		280	12	2416	884	772		328	393	
13	2063	65	268	140	724	241	109		114	13	2063	869	365		446	290	
14	1747	55	81	133	521	251	122		210	14	1747	579	371		428	338	
15	1422	106	130	120	331	116	90		168	15	1422	512	303		289	295	
16	1794	71	103	426	679	54	48		229	16	1794	951	429		105	278	
17	2061	186	79	371	518	119	66		184	17	2061	703	444		232	267	
18	1740	123	127	104	551	69	45		73	18	1740	872	171		383	293	
19	2591	227	165	152	603	66	49	※1		19	2591	※2	1,650		584	335	
20	2068	134	190	76	491	62	40			20	2068		1232		497	286	
21	2238	456	179	94	322	47	40			21	2238		1393		462	347	
22	2218	520	83	55	497	29	35			22	2218		1293		547	355	
23	1874	410	124	32	515	26	28			23	1874		1210		356	299	
24	646	227	116	9	276	0	3			24	646		631		8	5	
25	939	231	139	8	269	5	-			25	939		915		2	23	
26	860	242	124	8	246	5	-			26	860		847		0	13	
27	886	273	162	8	242	1	6			27	886						

※1 平成19年からイサザアミはその他

※2 平成19年からトロール、横ひき、帆ひきは底びき網

(茨城農林水産統計年報)